

令和2年度 鴨川市社会教育委員会議

日時：令和2年7月6日（月）

午前10時00分

会場：ふるさとシアター会議室

《会議次第》

1. 開 会

2. 教育長あいさつ

3. 報 告

報告1：令和元年度 鴨川市教育委員会生涯学習課 事業報告について

報告2：令和2年度 鴨川市教育委員会生涯学習課 事業計画について

4. 議 題

議件1：令和元年度 鴨川市教育行政評価報告書(案)について

議件2：成人式について

5. 連絡・その他

(1) 公民館について

(2) 市民ギャラリーについて

6. 閉 会

令和2年度 鴨川市社会教育委員名簿

任期：令和元年6月1日～令和3年5月31日

No	氏 名	備 考	
		役 職 等	
1	マツモト ユキオ 松本 幸雄	市内校長会長(長狭学園校長)	新任
2	イシイ カズシ 石井 一司	長狭高等学校校長	継続
3	タカハシ カズオ 高橋 和夫	鴨川市子ども会育成連盟会長	継続
4	イマイ みゆき 今井 みゆき	鴨川市公立学校PTA連絡協議会会長	新任
5	ハタナカ ヒロシ 畑中 博司	鴨川市青少年相談員連絡協議会会長	継続
6	ツノ トシノブ 辰野 利文	ボーイスカウト鴨川第5団委員長	継続
7	スズキ マレヒコ 鈴木 希彦	学識経験者	継続
8	イシダ ミツジ 石田 三示	学識経験者	継続
9	ヨシダ アキコ 吉田 明子	学識経験者	継続
10	ナカザワ ヒロシ 仲澤 博	学識経験者	継続

社会教育委員とは〔社会教育法（抜粋）〕

（社会教育委員の職務）

第十七条 社会教育委員は、社会教育に関し教育委員会に助言するため、次の職務を行う。

- 一 社会教育に関する諸計画を立案すること。
- 二 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べる
こと。
- 三 前二号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

社会教育委員の身分

社会教育委員の身分は、非常勤の特別職の地方公務員であり、条例の定めるところにより報酬、費用弁償が支給される。（鴨川市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例）

【参 考】

- 会議出席：5,000円/日額
- 費用弁償：市内・外出張は、条例に基づき居住地（勤務地）から片道2kmを超える場合に支給。

鴨川市社会教育委員の主な活動内容（令和2年度）

- 鴨川市社会教育委員会議【7月6日（月）】
〔前年度の教育行政評価及び点検の実施【生涯学習課所管分】〕
 - 千葉県社会教育研究大会【10月26日（月）千葉市】
 - 鴨川市成人式【令和3年1月10日（日）鴨川シーワールド】
 - 安房地区社会教育振興大会【令和3年2月6日（土）鋸南町】
 - 安房地区教育講演会【令和3年2月6日（土）鋸南町】
- ）同日開催検討中

○鴨川市社会教育委員の設置等に関する条例

平成 17 年 2 月 11 日
条例第 80 号

(設置)

第 1 条 本市に、社会教育法(昭和 24 年法律第 207 号)第 15 条第 1 項の規定に基づき、社会教育委員(以下「委員」という。)を置く。

(委員)

第 2 条 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、教育委員会がこれを委嘱する。

(定数)

第 3 条 委員の定数は、15 人以内とする。

(任期)

第 4 条 委員の任期は 2 年とし、再任を妨げない。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(身分等)

第 5 条 委員は、非常勤とし、別に定めるところにより報酬を支給し、職務を行うための費用を弁償する。

(委任)

第 6 条 この条例に定めるもののほか、委員の会議その他必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この条例は、平成 17 年 2 月 11 日から施行する。

○鴨川市社会教育委員会議運営規則

平成 17 年 2 月 11 日
教育委員会規則第 18 号

(趣旨)

第 1 条 この規則は、鴨川市社会教育委員の設置等に関する条例(平成 17 年鴨川市条例第 80 号)第 6 条の規定に基づき、社会教育委員(以下「委員」という。)の会議運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(議長及び副議長)

第 2 条 委員の会議(以下「会議」という。)には、委員の互選による議長、副議長各 1 人を置く。

(議長及び副議長の任期)

第 3 条 議長及び副議長の任期は、2 年とする。

(議長及び副議長の職務)

第 4 条 議長は、会議を招集し、これを主宰する。

2 副議長は、議長を補佐し、議長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を行う。

(会議の招集)

第 5 条 会議は、必要に応じ議長が招集する。

2 会議を招集するときは、会議開催の日時、場所及び会議に付議すべき事件を通知して行うものとする。

(会議の定足数及び議決)

第 6 条 会議は、委員の半数以上が出席しなければ、これを開くことができない。

2 会議の議決は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(その他)

第 7 条 この規則に定めるもののほか、会議に関し必要な事項は、議長が会議に諮って定める。

附 則

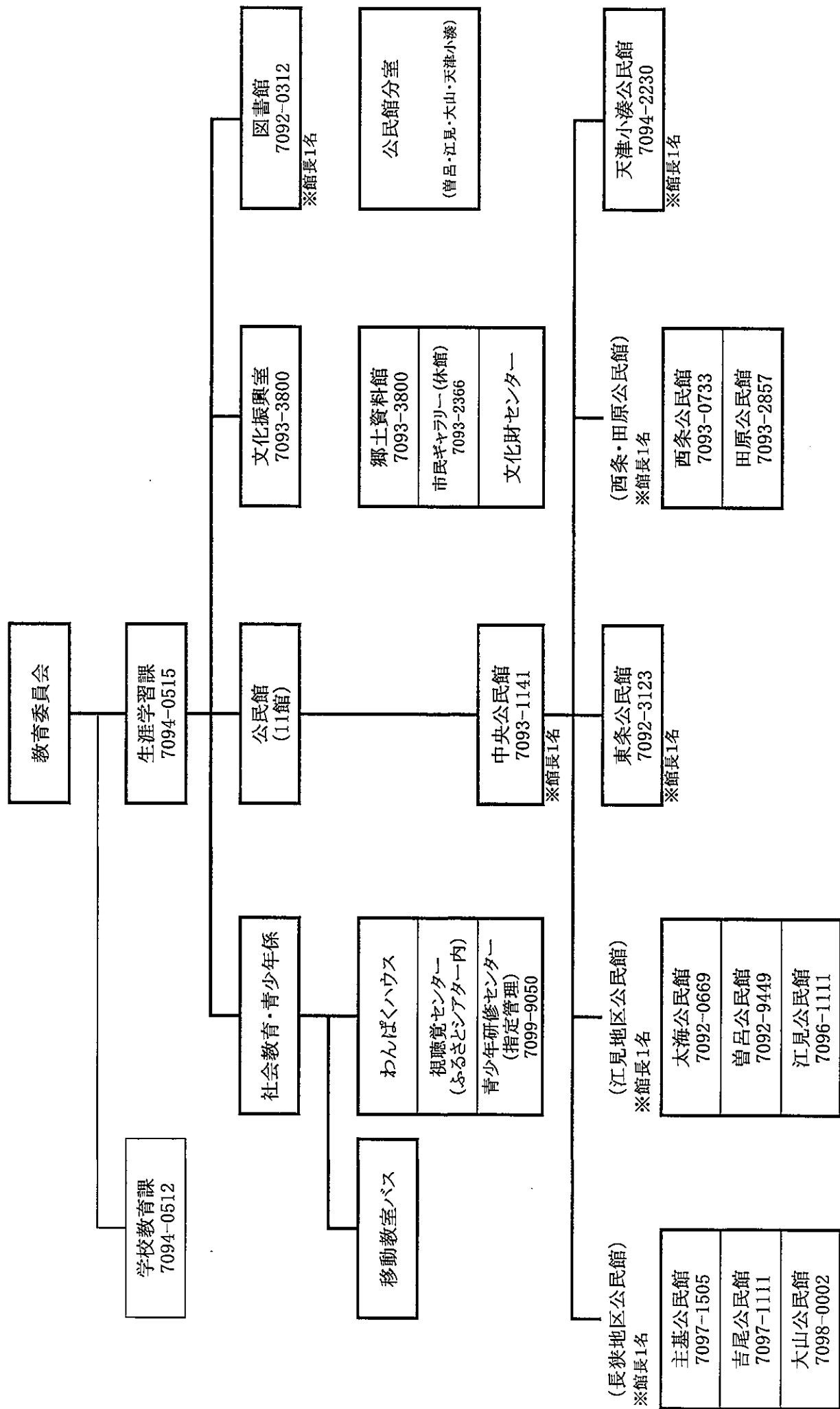
この規則は、平成 17 年 2 月 11 日から施行する。

令和2年度 生涯学習課 会計年度任用職員一覧

委嘱期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

役 職 名	氏 名	就任年月日	備 考
社会教育指導員	ヤマダ イチロウ 山田 一郎	平成29年4月1日	継続4年目 元鴨川市農水商工課長
家庭教育指導員	ショウジ サトミ 庄司 里美	平成31年4月1日	継続2年目 元小湊小学校長
〃	オオシマ キヨシ 大島 清	平成27年4月1日	継続6年目 元天津小校長
鴨川市立図書館長	マカナエ シゲル 蒔苗 茂	平成29年4月1日	継続4年目 元東条小校長
中央公民館長	イトウ キク オ 井藤 機句男	令和2年4月1日	新任 元鴨川小校長
天津小湊公民館長	クロノ マサノリ 黒野 雅典	平成30年4月1日	継続3年目 元鴨川市教育委員会生涯学習課長
東条公民館長	クボ ショウジ 久保 正二	平成28年4月1日	継続5年目 元江見小校長
西条・田原公民館長	ショウジ ミツジ 庄司 満治	平成31年4月1日	継続2年目 元鴨川中学校長
長狭地区公民館長	オグラ タカアキ 小倉 孝昭	平成31年4月1日	継続2年目 元鴨川市役所職員
江見地区公民館長	スズキ ノボル 鈴木 昇	令和2年4月1日	新任 元西条小校長

令和2年度 鴨川市教育委員会関係（生涯学習課所管） 組織図



5. 連絡・その他

(1) 公民館について

1. 公民館の有料化

平成29年度に実施された事業仕分けにおいて「公民館維持管理事業」は、市民判定人から「要改善」という評価を受けた。

公民館の有料化については、厳しい財政状況や受益者負担の考え方などに伴い全国的に有料化の動きが広がっている。県内市町村では既に89%が公民館施設を有料化している。また、安房管内の他の市町も有料化している。

生涯学習に関わる施設の使用については、本来であれば、広く一般に無料で提供することが理想であるものの、受益者負担の観点と事業仕分けの結果、及び全庁的に取り組む「強い鴨川づくりに向けた財政等適正化基本方針」を踏まえ、持続可能な維持管理を図るため、令和2年4月からの有料化の実現に向け、令和元年度に検討と準備を進めた。

- ・有料化の具体案を策定し、他の公共施設の所管課と調整した検討した結果、有料化の実施は保留となった。

○公民館において使用料を徴収するためには、正職員の増員配置とシステムの整備が必要であり、新たに経費がかさんでしまう。

○他の公共施設の有料化と足並みが揃わない。

○台風被害の対応により、公共施設の有料化への準備が十分に進まず、市民への周知期間が十分に確保できない。

2. 公民館施設の耐震診断

- ・令和2年度、曾呂公民館の耐震診断を実施し、耐震診断が必要な公民館施設の診断が完了した。

○西条・江見・大山 新基準のため耐震診断不要

○天津小湊・東条・曾呂 耐震基準クリア

○中央・主基 耐震基準値以下 耐震補強工事実施済み

○吉尾・田原・太海 耐震基準値以下 要耐震補強工事

3. 今後の公民館

- ・市内公共施設の見直し

市民の意見を伺いながら、市内公共施設のあり方について見直しを行う予定。その結果を踏まえたうえで、公民館の統廃合を含めた今後の管理運営について検討を進める。

(2) 市民ギャラリーについて

1, 市民ギャラリーの休館

・施設の状況

- 昭和29年に電信電話公社の建物として建設
- 平成3年に改修工事を経て市民ギャラリーとして開館
- 築65年が経過

・事業仕分けの結果

事業仕分けでは、市民判定人から現在の市民ギャラリーは「不要・凍結」の判定を受けた。

- 駐車スペースが少ない
- バリアフリー化されていない
- 建物の老朽化が著しい

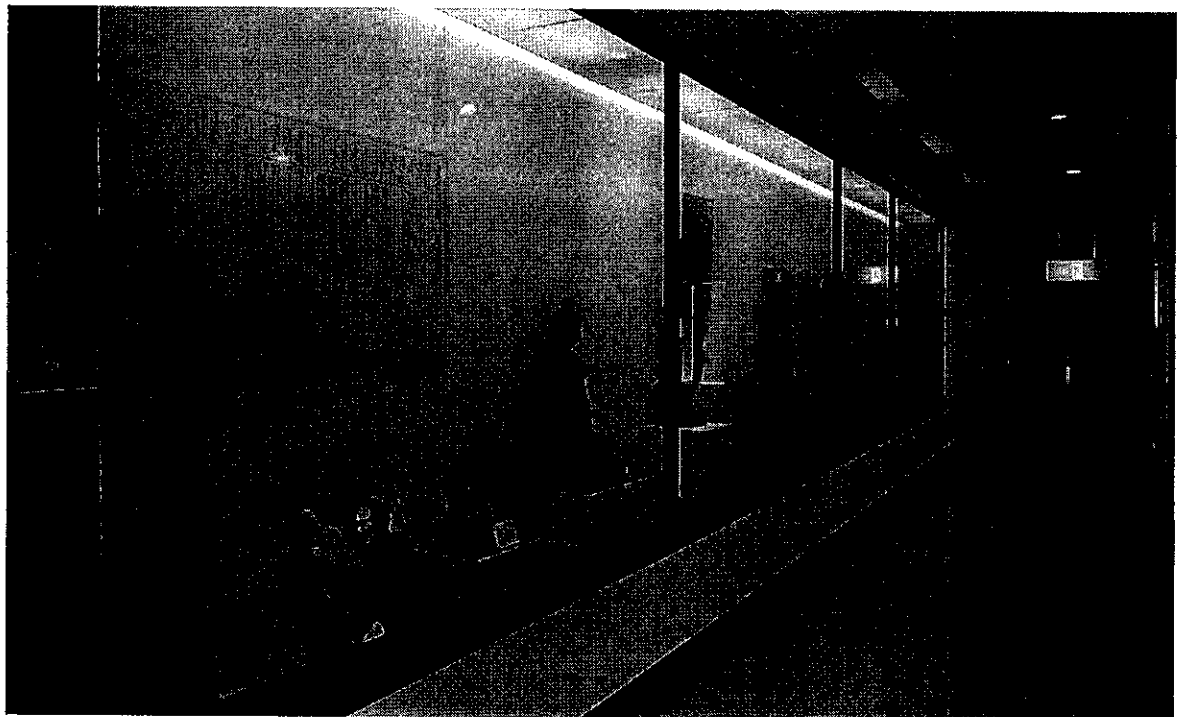
・休館までの経緯

- 令和元年8月の定例教育委員会にて、市民ギャラリーの休館について審議、令和2年3月末での休館について承認される。
- 令和元年8月30日に議員全員協議会にて、報告
- 広報かもがわ（令和元年12月1日号）にて、市民への周知
- 令和元年4月1日より休館

2, 長谷川昂作品の展示活用

市民ギャラリーに収蔵されている長谷川昂木彫作品については、できる限り有効活用を図ることとし、郷土資料館1階の展示室に常設展示し、年間数回展示替えを行う。

また、市内公共施設（市庁舎・学校など）での展示についても検討・実施する。



「長谷川昂彫刻作品常設展示」郷土資料館1階

令和元年度

鴨川市教育委員会生涯学習課 事業報告

令和元年度 社会教育係・青少年係 事業報告

期 日	曜 日	事業名及び会場	事業内容	参加人数
4月13日	土	大学交流事業・東京大学 「野鳥の巣箱をかけよう！」 ○会場：東京大学千葉演習林清澄作業所	本市にある東京大学千葉演習林清澄作業所における自然観察イベント。昨年11月に親子で作成した巣箱の観察会。巣箱の作成・設置、観察会を一貫の事業として実施。	20名
4月21日	日	第19期青少年相談員感謝状贈呈式 第20期青少年相談員委嘱状交付式 鴨川市青少年相談員連絡協議会総会 ○会場：ふれあいセンター	第19期で退任する青少年相談員への感謝状贈呈 第20期青少年相談員（62名）への委嘱状交付 平成30年度事業報告・決算報告 平成31年度（令和元年度）事業計画案、予算案 規約の一部改正 役員改選	63名
4月26日	金	青少年育成鴨川市民会議ゴールデンウィークパ ーロール ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として 防犯パトロールを実施。	40名
5月12日	日	鴨川市青少年相談員施設整備 ○場所：わんぱくハウス	青少年相談員によるわんぱくハウス内の清掃及びハウ ス周辺の草刈作業	22名
5月12日	日	鴨川市子ども会育成連盟総会 ○会場：鴨川市ふれあいセンター	平成30年度事業・決算報告 令和元年度事業計画案・予算案・表彰他	85名
5月21日	火	鴨川市公立学校PTA連絡協議会総会 ○会場：鴨川市役所	平成30年度事業・決算報告 令和元年度事業計画案・予算案・表彰他	44名
6月9日	日	青少年育成鴨川市民会議代議員総会 ○会場：ふれあいセンター	平成30年度事業報告 令和元年度事業計画案他	70名
6月16日	日	少年の日・地域のつどい安房地区大会 ○会場：館山運動公園体育館 ○参加：東条小・江見小児童 ○種目：ドッジボール大会	安房地区の青少年が、スポーツレクリエーション及び 文化活動を通して相互の親睦・友情を深め、青少年と して自覚と誇りを高めることを目的に実施する。	鴨川市青少年相 談員10名 鴨川市参加児童 14名
		安房地区青少年相談員基本研修会 ○会場：館山運動公園体育館 ○テーマ：青少年相談員制度について ほか	第20期千葉県青少年相談員の初年度にあたり、青少年 相談員に対して、活動に必要な基本的事項について理 解を深めるとともに、資質や活動意欲の向上を図るこ とを目的に開催される。	鴨川市青少年相 談員23名
6月15日延期 ↓ 6月22日	土	大学交流事業・千葉大学 「磯の生き物観察会」 ○場所：千葉大学海洋・環境研究センター ○対象：市内小・中3～6年生	海や自然の素晴らしさを学ぶことを目的に実施。磯の 生き物の観察やスケッチ、水族館・標本室の見学。	中止
6月23日	日	安房郡市子ども会育成者講習会 ○会場：丸山公民館 ○対象：安房郡市子ども会育成者及び指導者	子ども会の意義や育成者の役割を理解し、育成者・指 導者に必要な知識・技術の習得と子ども会活動の振興 を図る。	90名
6月30日	日	青少年のつどい鴨川市大会 ○会場：鴨川市文化体育館 ○対象：市内小学生 ○種目：ソフトボール	将来を期待される青少年が、自らスポーツを通じて健 全な精神、健全な身体を養い、友情を深めるとともに 青少年相互の交流親善を図る。	60名 （参加児童）
7月7日	日	青少年のつどい鴨川市大会 ○会場：鴨川市立江見小学校体育館 ○対象：市内小学生 ○種目：ミニバス		60名 （参加児童）
7月4日	木	社会教育委員会議 ○会場：天津小湊支所2階会議室 ○対象：社会教育委員	平成30年度事業報告 令和元年度事業計画（案） 平成30年度教育行政評価報告書（案）	
7月6日	土	鴨川市上堀スクール合同事業 「亀田医療大学交流事業」 ○会場：亀田医療大学	各種医療体験等を通じた学生等との交流	91名 （参加児童）
7月13日 ～9月8日	土・ 日・ 祝	青少年相談員夏期パトロール ○場所：海岸及び各イベント会場周辺並びに市 内各地区	子ども達に対する防犯活動及び犯罪の発生抑止活動と して実施。	49名
7月29日	月	青少年育成鴨川市民会議花火大会パトロール ○場所：前原・横濱海岸周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として 防犯パトロールを実施。	80名
7月30日 ～8月9日	火～ 金	青少年海外派遣事業 ○派遣先：アメリカ合衆国ウィスコンシン州マ ニトワック市 ○派遣者：選考で決定した6名（市内在住の高 校生）	青少年を海外に派遣し、訪問先の青少年との親睦及び 交流等を通じて訪問国への友好と理解を深めるととも に、青少年の国際的視野と国際感覚豊かな人間の育成 に資することを目的として実施。	6名

期 日	曜 日	事業名及び会場	事業内容	参加人数
8月4日 ～5日	日～月	鴨川子ども会ジュニアリーダー講習会 ○会場：鴨川青年の家 ○対象：小学校6年生（各地区単位子ども会リーダー）	市内子ども会のリーダーを集め、1泊2日の団体行動を通して親睦交流を深め、地域のリーダーとしての意識の高揚を図ることを目的として実施。	37名 (参加児童)
8月5日 ～9日	月～金	中学生職場体験学習 ○場所：市内公共機関・企業・店舗 ○対象：市内中学校2年生	市内中学校2年生が一斉に、市内において、2～3日間の職場体験学習を実施。	238名
8月11日	日	青少年育成鴨川市民会議歩行者天国パロール ○場所：前原・横濱海岸周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パロールを実施。	50名
8月22日	木	大学交流事業・早稲田大学「おもしろ科学実験教室」 ○場所：市文化体育館 ○対象：市内および近隣市町小学生	小学生を対象に、科学の楽しさを知ってもらうための交流事業。申込みが必要な実験や無料で誰でも参加できる市の実験コーナーなど。今年で22回目。	350名 (保護者含)
9月7日 ～8日	土～日	青少年育成鴨川市民会議鴨川合同祭パロール ○場所：祭典会場等	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パロールを実施。	70名 ※8日台風のため中止
9月15日	日	鴨川市公立学校PTA連絡協議会バレーボール大会 ○会場：鴨川中学校 ○対象：市内PTA会員バレーボール部員	バレーボール競技の交歓大会を通して市内幼小中PTA会員相互の親睦を図り、PTA活動の推進意欲の高揚を図る。	中止
10月10日	木	交流事業・早稲田大学音語りツアー ○場所：早稲田キャンパス ○募集数：20名程度	大学が有する文化的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の文化に触れる機会の充実を図る。	32名
10月12日	土	鴨川市土曜スクール合同事業「城西国際大学観光学部交流事業」 ○会場：城西国際大学安房キャンパス	安房キャンパスにおける体験活動を通じた学生(留学生)等との交流	中止
10月13日	日	安房郡市PTAバレーボール大会 ○会場：県立館山運動公園 ○対象：安房郡市内PTAバレーボール部員	バレーボール競技の交歓大会を通して安房地方小中PTA会員相互の親睦を図り、PTA活動の推進意欲の高揚を図る。	中止
10月19日	土	家庭教育講演会 ○場所：鴨川市文化体育館 ○対象：子どもの保護者・家族・教育関係者、中学生・高校生、その他希望者 ○テーマ：人間性を育てるほめ方叱り方 ○講師：渡邊雅子氏	家庭教育、地域社会での子育てについて学び合う場として講演会を実施。	中止
11月2日	土	鴨川市土曜スクール合同事業「スクール交流ウォークラリー大会」 ○会場：県立鴨川青年の家	県立鴨川青年の家におけるウォークラリーを通じた異なるスクールの児童との交流	93名 (参加児童)
11月9日	土	大学交流事業・東洋大学文学講座 ○会場：東洋大学鴨川セミナーハウス ○定員：70名 ○テーマ：睡眠中の夢と心の健康 ○講師：松田英子氏	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	52名
11月23日	土	大学交流事業・東京大学「キャンパスツアー」 ○場所：本郷キャンパス ○募集数：20名程度	市民がキャンパスを訪れ、直接大学の施設などを見学することにより、大学への理解を深める。	17名
11月24日	日	鴨川市青少年健全育成推進大会(青少年育成指導者研修会) ○会場：ふれあいセンター ○テーマ： ○講師：思いやりのある心を育む教育公益財団法人ボーイスカウト日本連盟副リーダー・トレーナー（心理カウンセラー）越森 誠氏	明るい地域や家庭づくりのほか、いじめの撲滅、青少年の非行防止等をテーマとした作文・標語の表彰・発表や青少年育成指導者研修を通じて、青少年問題に対する地域社会での様々な取組みや方策を探ることで、地域住民の意識を高め、もって青少年健全育成の推進を図ることを目的に実施。	173名
11月28日	木	第54回千葉県社会教育振興大会 ○会場：千葉県総合教育センター ○対象：社会教育関係者	社会教育の推進について情報交換するとともに、研修を深め、千葉県の社会教育の振興を図る。	2名
11月30日	土	千葉県PTA研究大会安房大会 ○会場：千葉県総合文化ホール ○対象：PTA会員	県下PTA会員の総意を結集し、社会の変動に対応できる研究活動の充実促進によって会員の資質向上を図り、当面の課題の解決とその実践に努める。	40名
11月30日	土	大学交流事業・城西国際大学公開講座 ○場所：城西国際大学観光学部第1回 テーマ：オリンピック・パラリンピックの楽しみ方 講師：薬学部医薬薬学科 教授 太田篤胤	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	14名

期 日	曜 日	事業名及び会場	事業内容	参加人数
12月7日	土	鴨川市子ども会球技大会 ○会場：鴨川市文化体育館 ○対象：市内小学1～6年生 ○内容：ドッジボール	市内の子ども達が、自らスポーツを通じて友情を深め、明るく健全な精神と体力づくりを培う。チームを分けて、ブロック毎に総当たり戦を行う。	191名 (参加児童)
12月14日	土	交流事業・東京大学 「野島の奥箱をかけよう！」 ○会場：東京大学千葉演習林清澄作業所 ○定員：15名（市内の小学1～6年生）	本市にある東京大学千葉演習林清澄作業所における自然観察イベント。親子で野島の奥箱を作り設置し、来春の奥箱観察までを一貫の事業として実施。	16名 (保護者含)
12月14日 ～15日	土～日	安房郡市子ども会育成連盟ジュニアリーダー認定講習会 ○会場：鴨川青年の家 ○募集数：20名程度（安房で70名程度） ※市内子ども会会員及び天津小湊小学校の5～6年生	子ども会ジュニア・リーダー（初級）として必要な知識及び技能を修得するための講習会。レクリエーションやウォークラリー等を通して親睦を深めるとともに、救急法について学び、地域のリーダーとしての自覚を高める。	中止
12月23日	月	青少年育成鴨川市民会議学校冬季休業パロール ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	45名
令和2年 1月12日	日	令和元年度 成人式 ○会場：鴨川シーワールド ○対象者数：約355名 （平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれの方。平成26年度市内中学校を卒業された方など市内出身者）	新たに大人の一員となる新成人に市として祝意を示す。新成人による実行委員会を立ち上げ、企画・運営を行う。 シーワールド会場の式典は17回目。	成人者241名
1月25日	土	交流事業・早稲田大学講演会 ○会場：鴨川市文化財センター ○定員：100名 ○テーマ：近代オリンピックと社会正義の実現 ○講師：スポーツ科学学術院教授 川島 浩平	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	30名
2月1日	土	第54回安房地区社会教育振興大会 ○会場：鋸南町中央公民館 ○対象：社会教育関係者	功労者表彰・教育講演、各種団体発表等	240名
2月15日	土	鴨川市土曜スクール合同事業 「タグラグビーフェスティバル」 ○会場：鴨川市文化体育館及びサッカー場	タグラグビーを通じた異なるスクールの児童との交流	84名 (参加児童)
2月16日	日	安房地区青少年相談員課題研修会 ○会場：南房総市：丸山公民館 ○テーマ：すぐに実践できる！多様な場面でのレクリエーション ○講師：大房柳自然の家 花嶋桃子 氏	青少年相談員が、青少年を心身ともに健全に育成するため、その心構えや青少年の健康・体力づくりに必要な知識等を習得し、指導者としての資質や活動意欲の向上を図り、今後の青少年相談員活動の一助とすることを目的に実施。	鴨川市青少年相談員12名
2月22日	土	大学交流事業・城西国際大学公開講座 ○場所：城西国際大学観光学部 第2回 テーマ：身近に感じるオリンピック 講師：語学教育センター 准教授 尾本 康裕	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	21名
3月1日	日	鴨川市子ども会ウォークラリー大会 ○会場：鴨川市文化体育館 ○対象者：市内子ども会会員小学1年～6年生	ウォークラリーを通じて自然に親しみながら、市内の子どもたちの体力づくりと仲間づくりの一助とする。	中止
3月中旬		社会教育委員会議 ○会場：天津小湊支所3階会議室 ○対象：社会教育委員	令和2年度生涯学習事業計画等について	書面開催
3月24日	火	青少年育成鴨川市民会議学校春季休業パロール ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施する。	中止
通 年	水～金	家庭教育指導員の相談事業と指導支援 ○会場：天津小湊公民館家庭教育相談室、他市内公民館等 ○対象：市内幼稚園児・小学生・中学生・高校生及び保護者・教師・成人 ○相談員：2名	心の発達上の問題や、不登校・いじめ・ひきこもり・家庭内暴力などの問題行動等の個人面談及び電話相談の実施。 また、各地区の子育て学習会での指導・助言などを行った。	
		放課後子ども教室推進事業 ●田原土曜スクール ●西条土曜スクール ●天津小湊土曜スクール ●江見小わくわくスクール ●Weekend School 未来塾(長狭) ●東条土曜スクール ●鴨小スマイルスクール	週末の土曜日を中心に、学校施設や社会教育施設、社会体育施設等を活用し、学習はもとより、子どもたちの異学年交流や地域の方々が講師となった体験活動を行ったことで、地域を愛する心の育成と体の健やかな成長を図った。	田原22名 西条35名 天小6名 江見45名 長狭15名 東条18名 鴨川44名 計185名

令和元年度 文化振興室 事業報告

期 日	事 業 名	事業概要	会 場	参加数
6/15(土)	アート鑑賞ツアー「松方コレクション展鑑賞ツアー」参加者対象事前学習会	松方コレクション展鑑賞ツアー申込者を対象に、展覧会への理解を深める目的で担当職員が講師となって実施。	文化財センター	7名
6/20(木)	アート鑑賞ツアー「松方コレクション展鑑賞ツアー」	東京近郊で開催されている大規模な展覧会等の見学をとおして、市民が芸術・文化に触れる機会を提供することを趣旨として実施。松方コレクション展を見学。	国立西洋美術館	30名
7/20(土)～10/14(月・祝)	「江戸明治の寺社めぐり～鴨川と聖地巡礼～」	約260年前に全国の巡礼をした旅日記などを中心として、鴨川から遠く離れた聖地を目指して旅をした人々により残された記録から参詣の歴史とその変遷について紹介	郷土資料館	451名
9/1(日)～14(日)	特別展示「鴨川の祭り」	鴨川地区の合同祭に合わせ、鴨川地区の昔の祭礼で使われていた獅子頭や猿田彦大神(天狗)の衣装などを展示。	市民ギャラリー	152名
9/8(土)～24(月・祝)	美術収蔵展「鴨川コレクション」	様々な分野の芸術家の方々から寄贈された彫刻や絵画作品等の中から30点を、展示紹介。	市民ギャラリー	188名
11/2(土)～4(日・祝)	第49回鴨川市文化祭 第1部	鴨川市文化協会、鴨川市園芸同好会主管。市民の日頃の文化活動の成果と力作を展示。作品数136点。	市民ギャラリー	243名
11/10(日)～12(火)	第49回鴨川市文化祭 第2部	鴨川市文化協会、鴨川市園芸同好会主管。市民の日頃の文化活動の成果と力作を展示。作品数828点。	青年の家	737名
11/27(木)	アート鑑賞ツアー「ルノワールとパリに恋した12人の画家たち展鑑賞ツアー」	東京近郊で開催されている大規模な展覧会等の見学をとおして、市民が芸術・文化に触れる機会を提供することを趣旨として実施。ルノワールとパリに恋した12人の画家たち展を見学。	横浜美術館	41名
11/3(日・祝)	第46回市民音楽祭	日頃、音楽の活動をしている団体・個人の発表する場を提供し、幅広い豊かな人間性を養うことを目的に開催。	鴨川グランドホテル	1,000名
2/8(土)～4/12(日)	企画展「皇室ゆかりのモノと場所～鴨川との軌跡～」	平成から新年号に変わったことから、明治大嘗祭主基田に関連する資料や、鴨川への行幸啓の歴史、市内で皇室とゆかり・関わりのある場所、記念碑などを紹介	郷土資料館	304名

令和元年度 鴨川市立図書館 事業報告

期 日	事 業 名	事 業 内 容	会 場	参加数
平成23年 4月1日より実施	「赤ちゃんに絵本の贈り物」 ～ブックスタート事業～ *対象；平成30年4月1日以降に 生まれた0歳児 *協力；福祉課、健康推進課	ふれあいセンター、民生児童委員 により説明資料及び引換券を配 布。引換券を持参の上図書館へ来 館した際、記念バッグと絵本をプ レゼント。絵本を介して親子の絆 を深めてもらう鴨川市子育て支援 事業の一環。	図書館	配布人数 203名 引換人数 140名 引換率 69.0%
毎月第2木を 基本に実施	～定例行事～ 「おひざにだっこのおはなし会」 *対象：0歳から3歳位	手遊びやわらべ唄などを取り入 れ、おひざにだっこして1対1で 読み聞かせるなど、赤ちゃんに絵 本に直に触れさせ、親しんでもら うことを目的としている。赤ちゃん 向け絵本の紹介なども実施して いる。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	10回開催 のべ 249名
毎月第4土を 基本に実施	～定例行事～ 「おはなしひろば」 *対象： 4歳位から小学校低学年	紙芝居や語り、パネルシアターな ども取り入れた読み聞かせ会。季 節にあった折り紙工作なども実施 している。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	8回開催 のべ 95名
毎月第3土を 基本に実施	～定例行事～ 「なかよしひろばおはなし会」 ～大山公民館図書館分室～ *対象：幼児から小学校低学年	紙芝居や大型絵本の読み聞かせの 他、季節に合わせた簡単な工作な ども取り入れたおはなし会。図書 館から遠い地域に住む方も参加で きるようにと分室での実施。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	11回開催 のべ 110名
8/3・4 (土・日)	「としょかんこどもフェスタ」 *対象：幼児から小学生 ・わくわくおはなし会 ・図書館たんけんクイズ ・作って楽しもう！ ・図書館脱出ゲーム ・空育®「JAL折り紙 ヒコーキ教室」	図書館の本を利用したの工作や楽 しい紙芝居、図書館を探索するク イズなど図書館全体を使つての夏 休み子ども向け行事。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	のべ 611名
5/12、6/9 7/7 いずれも 日曜日	「図書館子ども司書講座」 *対象：市内児童 小学4年生から小学6年生	図書の分類や配架の仕方、カウン ター業務など図書館の仕事を通し て図書の大切さを学んでもらい、 本に親しんで貰うことを目的に実 施。全3回参加した児童に認定書 を授与。	図書館	4年生2名 5年生3名 6年生1名 計6名

期 日	事 業 名	事 業 内 容	会 場	参加数
2/1 (土)	「ぬいぐるみのおとまり会」 *対象：市内小学2年生以下	ぬいぐるみと一緒におはなし会へ参加し、その後ぬいぐるみを預かり図書館でお泊まり。3日後ぬいぐるみを迎えにきた子どもに、ぬいぐるみが図書館で過ごした様子をアルバムにしてプレゼント。	図書館	10名
8/24 12/7 いずれも 土曜日	「えいごのおはなし会」 *対象：幼児から小学低学年 *講師：ジェナヴィーブ・ ワグナー氏	小学校に英語教育や英語活動が本格的に取り入れられる中、幼い頃から国際理解を深めてもらう機会の提供を目的に実施。	図書館	38名 39名
8/18 (日) 12/8 (日)	「映画上映会」 *対象：小学生から成人一般 ～平和を考える上映会～ 「ガラスのうさぎ」 ～名作とふれあう上映会～ 「サンタクロースになった少年」	小説等が原作となっている映画作品の上映会を開催することで、映画鑑賞の楽しみや原作本への関心をより多くの市民に持っていただく。	図書館	26名 15名
6/25 2/18 いずれも 火曜日	「お話を楽しむ会」 *対象：成人一般 「新美南吉のお話」 (2作品) 「屋烏 (おくう)」 (乙川優三郎・著)	短編小説やエッセイなどの朗読や、季節に合わせた読書会や講話会など成人向け朗読会。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	20名 12名
10/20 (日)	「文学講座」 ～伊勢物語～ *講師：河地修氏 *対象：成人一般	文学に親しむ機会として実施した成人向け講座。今年度は東洋大学名誉教授の河地先生をお招きして「伊勢物語」の講話を開催。	図書館	46名
12/1 (日)	「本のリサイクル市」 *提供冊数 約2,800冊 *一人 10点まで *対象：図書館利用者	市民の方々より寄贈していただいた図書の内、図書館として受け入れしなかったが、図書としての機能を失っていない再利用可能な資料を利用者へ無償で譲渡。資源の有効活用を図る。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	のべ 298名
6/2 (日) 9/21 (土) 1/18 (土)	「俳句入門講座」 *対象：成人一般 *講師：東國人氏	古典文学や伝統芸能に親しむ事を目的に実施。実際に句を作成し、講師による選句など句会形式で行った。	図書館	31名 22名 22名

期 日	事 業 名	事 業 内 容	会 場	参加数
12/17～ 12/28	「本の福袋」 *対象：図書館利用者 *配布数：大人 30袋 子ども20袋	図書館職員が選んだ本をテーマごとに3冊ずつ詰めて貸出。どんな本が入っているかわからないという楽しみと、普段自身では選ばない本を読んで貰うことで、他分野の図書の利用の増加を目指している。	図書館	50名
1/19（日）	「読書ボランティア スキルアップ研修会」 *講師：子どもの本研究家・絵本作家 平川政男氏、薫くみこ氏	読み聞かせ会のプログラムの立て方、絵本の選び方など、子どもの目線に立って指導。今後の活動に生かせるようボランティア同士の情報交換及びネットワーク作りの推進を図った。	鴨川青年の家	15名
2/9（日）	「読み聞かせ研修会」 *対象：読み聞かせに興味のある方 *講師：伊藤明美氏	市内で読み聞かせの活動等を行っている方や興味のある方を対象に、読み聞かせ研修会を実施。「ストーリーテリング」や「語り」をテーマにした初心者向けの研修会。	図書館	23名
平成23年度 平成24年度 平成25年度	「公民館図書館分室の開設」 曾呂、大山公民館図書館分室 江見公民館図書館分室 天津小湊公民館図書館分室	遠隔地域の住民サービスとして公民館へ図書館の分室を開設。趣味的なものから実用書、ベストセラー本も購入し設置。児童向けには絵本や文学本の他学習用図書も置き、勉強の場としての活用も図っている。	曾呂 大山 江見 天津小湊	登録97名 蔵書約800冊 登録180名 蔵書約2500冊 登録89名 蔵書約800冊 登録228名 蔵書約4500冊 (2月末現在)
随時	「市内中学校 朝読書用図書配本事業」 *対象：市内3中学校 *配本図書：約800冊	中学生の読書力向上をめざし、市内3中学校と連携を図り、朝読書用図書として各クラスにお届け。図書館おすすめの図書を約1000冊購入し1クラス40冊ずつ、1学期ごとに配本。途中学校内で交換して活用。	鴨川中 長狭中 安房東中	13クラス 各40冊ずつ 3クラス 各40冊ずつ 3クラス 各40冊ずつ
随時	「小学校図書配本事業」 *対象：市内小学校図書室 *配本図書：100冊～200冊ずつ *市内全小学校へ実施	小学生の読書力向上と読書の習慣づけを目指し、小学校図書室へ図書館から推薦する図書の配本。平成28年度から2校ずつ実施し、令和元年度、西条小・天津小湊小への配本を開始したことで、市内全小学校へ配本を開始したこととなる。	東条小 長狭小 江見小 田原小 鴨川小 天津小湊小 西条小	200冊 150冊 150冊 100冊 200冊 150冊 150冊
随時	「公民館予約本受取サービス」 *対象：図書館利用者	図書館まで来ることが困難な方のために、事前に図書館へ予約した本を希望する市内の公民館へお届けし、市民の利便性を高める。	各公民館	105件 202冊

令和元年度 鴨川市各公民館 事業報告

中央公民館

 利用件数: 1319件
 利用者数: 17203人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
ハイキング教室	5回	232名	・亀山湖周辺橋巡りハイキング・君亀でプラネタリウム鑑賞 ・「レインボーブリッジ」約7kmを歩く・東京都水の科学館の見学 ・安房国札第一番札所の古刹「那古寺」とパワースポットの「崖観音」を歩く ・皇居の大嘗宮参観&皇居一周ハイキング ・三浦海岸さくら祭りハイキング
文化を楽しむ教室	5回	233名	・花の美術館三陽メディアフラワーミュージアム・絵画の千葉市美術館を訪ねる ・築地本願寺「ランチタイムコンサート」・フジテレビ本社の見学 ・2019国立ポリシヨイサーカス幕張公演&北大路魯山人の陶芸展の鑑賞 ・ランチタイムコンサート「カウンターテナーとハーブが織りなす魅惑の調べ」を鑑賞 ・弦楽四十奏の鑑賞&総持寺を修行僧の案内で参拝
生涯いきいき教室	4回	173名	・三菱みなとみらい技術館で技術の最先端を見学&カップヌードルミュージアムの見学 ・キッコーマンもの知しようゆ館&グリコ初のアイス工場見学 ・首都圏外郭放水路地下神殿と造幣局さいたま支局の見学 ・リニューアルオープンした航空科学博物館の見学と成田山新勝寺の参拝 ・第5回は、新型コロナウイルス感染予防のため中止となった
おらが学	4回	58名	「絵図と地図から見る鴨川町の移り変わり」についての学芸員の講演と現地見学 台風災害のため、第3回の講座が中止となった。
音楽の旅	3回	303名	・第1回「男声ボーカルグループ『OGN』がお届けする楽しいコンサート」 ～中島宗一・石川一郎・庄司清治・高橋史郎～ ・第2回「Dreamwith&ぼちバンド」 後藤佐和子・後藤隆史・山田歌穂・大橋謙一郎 ・第3回「バレンタインコンサート」ポップ&フォークソングを歌う黒川浩和・岩瀬敬吾
家庭教育学級	2回	203名	・親子絵本読み聞かせ会、講演会 ・親子で楽しむボール遊び～オルカ鴨川FC～
親子で和菓子 づくり教室	1回	22名	・日本の伝統菓子「練り切り」を親子で楽しく作ろう！
大人の和菓子 づくり教室	1回	30名	・日本の伝統菓子「練り切り」や「桜餅」を作ろう！
親子でお絵描き 教室	1回	17名	お絵描きのポイントを教わり、親子で楽しくお絵描きタイム！
免疫生活のすすめ	6回	119名	・第1回 日本人の成り立ちと免疫 ・第2回 日本人のDNAに逆らうな！ ・第3回 薬膳カレーの調理実習 ・第4回 酵素文化を築いた日本人 ・第5回 体の若さは血管の若さ ・第6回 コレステロールのベールを剥ぐ
楽しい歌声教室	7回	280名	ピアノの先生の須田京子さんの指導のもと、歌集(愛唱名歌)に添って、日本の歌や世界の歌を みんなで歌った。「男声ボーカルグループOGN」の中島さんや高橋中央公民館長も講師として 皆さんと共に歌い、市民音楽祭にも出場。笑顔が絶えない教室でもっと開催して欲しいとの声が多かった。
ようこそマンガの 世界へ	1回	11名	漫画家の「たかなし しずえ」先生を講師にマンガが大好きな小学4年生から高校3年生までがマ ンガの描き方を学んだ。
本当に初心者の 英会話教室	7回	62名	初心者限定の「本当に初心者の英会話教室」講師はとても日本語が上手な国際交流員のアン ディ。教え方が丁寧で、参加者達は最終回にはだいたいが話すことが出来るようになっていた。
夏休み 子ども絵画・ポス ター教室	2回	23名	小学生を対象に元中学校美術教師の吉田先生から、夏休みの課題ポスターについて指導を受 けた。家ではなかなか取り組みない課題ポスターだが、吉田先生からアドバイスをもらいながら、 子ども達は楽しく完成させた。
あなたの命を守る 教室	中止		新型コロナウイルス感染予防のため、中止となった。
見たり・聞いたり 安房の国	2回	43名	安房地区公民館連絡協議会の連携講座で、各市町が1講座を担当し企画開催する。 今年度は相次ぐ台風災害のため、鋸南町と南房総市の2講座が中止となった。 ・「シャチものしり講座&開園49周年記念イベント講座」(鴨川市担当) ・「見たり・聞いたり鶴谷八幡宮の歴史」(館山市担当)
計16教室	計51回	計1,809名	
定期利用団体数 (31.4.1現在)			定期利用団体内容
46団体			・囲碁・合唱・登山・太極拳・3B体操・英会話・中国語・ピラティス・フォークダンス ・押し花・ちぎり絵・日本語・サロン・民謡・社交ダンス・卓球・パソコン・福祉・語学 ・短歌・俳句・古文書・民謡民舞・カラオケ・マンドリン・空手・子育て・水引工芸 ・書道・七宝焼き・茶道・大正琴・フラダンス・フラワーアレンジメント・ボランティア

東条公民館

利用件数: 913件
利用者数: 10978人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
ハイキング教室	5回	211名	・木更津周辺の寺社巡りと日本一高い歩道橋「中の島大橋」からの眺望を楽しむ ・東京オリンピック種目であるゴルフの観戦を楽しみながらのハイキング ・新春鎌倉七福神めぐりハイキング ・鴨川の絶景と史跡めぐりを楽しみながらのハイキング
文化・芸術鑑賞 教室	4回	151名	・千葉県庁見学と千葉市美術館で浮世絵鑑賞 ・巣鴨とげぬき地蔵参詣と国立劇場にて「歌舞伎教室」鑑賞 ・房総のむら見学と成田山参詣 ・郷土資料館特別展「皇室ゆかりのモノと場所」見学
いきいき教室	2回	78名	・東京ベイエリア概観 ・南総里見祭り見学(台風のため中止) ・東京オリンピックサーフィン会場と一宮玉前神社見学&太陽の里 ・春の房総路、大自然満喫セラピー(コロナウィルス感染拡大防止のため中止)
免疫学び隊大集 合～病気になる 免疫の整え 方～	5回	106名	・第1回 日本人の成り立ちと免疫 ・第2回 子どもの免疫学講座 ・第3回 体の若さは血管の若さ ・第4回 血液と血管のおはなし ・第5回 コレステロールのベールを剥ぐ
健康寿命は延ば せる	4回	66名	講師の先生は、住みよい町づくりをしたいという構想を持ち、その1つとして健康講座をボラン ティアで行っている。寺子屋東条も含め支援していきたい。
ボディケア教室	5回	62名	体の痛いところを、指や器具を使って揉み解すことを行っている。時には二人一組で互いにツボ を指で押し合い体のケアをしている。この教室で学んだことが日常の生活の中で取り入れられ るとよい。
健康ヨガ教室	5回	68名	音楽を聴きながら講師の先生の説明と動きにあわせ、基本的な動きと呼吸法を体験している。終 わって帰るときの表情は明るく、健康づくりに役立っていると感じる。
初心者のための 気功・太極拳教室	6回	93名	講師の先生は90歳であるが、背筋が伸び凛としており若く感じる。かつて中国に何度か行き学 んだという。気功や太極拳の動きを一つ一つ分かりやすく説明してくれる。ボランティアで講師を 引き受けてくれ参加者も熱心である。健康づくりに役立っていると実感している。
スマイル歌声教 室	6回	91名	講師の先生は声楽のプロであり、発声の仕方や譜面の読み方まで丁寧に教えてくれる。参加者 も熱心に質問したりメモしたりと楽しい雰囲気である。みんなで歌を歌う楽しさを感じており、帰る ときの表情がとてもよい。健康づくりに役立っていると実感している。
スローエアロビ 教室	5回	100名	講師の先生は明るく元気いっぱいである。音楽に合わせリズムカルな動きが続き楽しい。激しい 動きではないが運動量は多い。心身ともにリフレッシュでき人気のある教室である。
初心者のための 水彩画教室	5回	56名	毎時間テーマを決めて指導してくれた。また、絵を描くために必要な小道具や学習内容を書い たプリントを作成してくれるなど熱心である。そのため教室生からの信頼が厚い。今後サークル活 動に移行させたい。
初心者のための 書道教室	5回	58名	個人個人の力量が異なるので、基本的には個人が書きたい作品を選び講師の指導を受けている。 最終回には全員で書道パフォーマンスに挑戦し思い出作りとした。参加者も熱心であり今後 サークル活動に移行させたい。
白磁の絵付けと 折り紙教室	2回	13名	絵付けと折り紙を使った作品づくりの二つを行った。講師の先生が作業しやすいようにきめ細か く準備してくれたお陰で、誰でも作品を仕上げる事ができた。参加者は自分の作品に満足し ている様子であった。
計 13教室	計59回	計1,153名	
定期利用団体数 (31.4.1現在)		定期利用団体内容	
33 団体		・カラオケ・囲碁・高齢者支援・パッチワーク・社交ダンス・つるし飾り・子育て支援・健康麻雀 ・マジック・謡曲・生け花・子育て学習・短歌・俳句・着物リメイク・料理・エアロビクス ・篆刻・書道・フラダンス・英会話・コーラス・3B体操・配食・ストレッチ・切り絵・サロン	

西条公民館

利用件数: 456件
利用者数: 5424人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
リフレッシュ 体操教室	5回	71名	ストレッチ体操やセルフマッサージで、体をほぐし体幹の矯正などを行った。
生き生き教室	4回	157名	・ふなばしアンデルセン公園と川村記念美術館の見学 ・城下町「久留里」を訪ねる ・東京都庁と浅草の見学 ・千葉ヤクルト工場と山陽メディアフラワーミュージアムの見学
家庭教育学級	2回	126名	・災害から子どもの命を守る(講話) ・親子でヨガ教室
グラウンドゴルフ 教室	14回	189名	グラウンドゴルフを楽しみ、参加者のコミュニケーションづくりと健康づくりを行った。
健康ヨガ教室	3回	49名	呼吸法を大切にしたストレッチ体操、各種のヨガのポーズを学びストレスの解消と心身のリラッ クスを図った。
里山の観察教室	3回	85名	・春、初夏、初秋の里山の植物の観察をしながら歩いた。
スロー エアロビクス教室	5回	80名	スローなリズムの音楽に合わせた有酸素運動とストレッチ体操。
計7教室	計36回	計757名	
定期利用団体数 (31.4.1現在)		定期利用団体内容	
14 団体		・合唱・ハーブ・クラフト・ドライフラワー・編み物・尺八・太極拳・着付け ・エアロビクス・給食ボランティア・福祉・フラダンス・詩舞・竹わら細工	

田原公民館

利用件数: 491件
利用者数: 4977人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
自然と文化教室	4回	170名	・「田原地区の歴史」～古代から江戸時代～(講話) ・鳥の声に癒やされ、あじさいを楽しむ(多古町) ・皇居の秋と巣鴨とげぬき地蔵の見学 ・成田山新勝寺と米屋第二工場の見学
家庭教育学級	2回	91名	・親子でピラティス ・「健康の秘密は腸にあった」と題した講話と人形劇
エアロビック教室	5回	95名	音楽にあわせた有酸素運動とストレッチ体操。
房州の名山に行く 教室	0回	0名	・新春の清澄古道をゆく(徒歩約5km)(中止) ・経塚山(310.7m)(徒歩約5km)(中止) ・白浜城山城から野島崎灯台へ(徒歩約4km)(中止)
健康ヨガ教室	5回	79名	太陽礼拝の12のポーズを行う。 パワーヨガ、腹筋、背筋の運動。
夜のヨガ教室	5回	68名	ナイトヨガのポーズを中心に呼吸法とストレッチ。
一万歩ウォーキン グ教室	2回	60名	・さわやかな風を感じて楽しく歩く(おせんころがしから誕生寺)(中止) ・鶴原理想郷を歩く 5.5km ・晩秋の養老溪谷を歩く 6.5km
計7教室	計23回	計563人	
定期利用団体数 (31.4.1現在)		定期利用団体内容	
12 団体		・将棋・クラフト・押し花・水彩画・フラダンス・革工作・水墨画・カラオケ ・給食ボランティア・ふれあいサロン・太極拳・エアロビ	

大山公民館

利用件数: 303件
利用者数: 3288人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
押し花ビギナー教室	5回	34名	押し花を使って、うちわ・ポストカード・しおり・ボールペン作りなどを行った。
フレッシュ気功 教室	5回	46名	気功の体操・呼吸法の練習・足裏マッサージ。
ハンドメイドワーク ショップ	4回	26名	UVレジンを液を使ってビーズアクセサリーを作成した。
水引手芸教室	5回	30名	水引を使ってアクセサリーや雑貨を作成した。
ハンドクリーム教室	1回	9名	キンセンカオイルと蜜蝋で、ハンドクリームを作った。
足の健康講座	1回	11名	健康的に歩き続ける事のできる足作りの説明及びボールウォーキングを行った。
計6教室	計21回	計156名	
定期利用団体数 (31.4.1現在)		定期利用団体内容	
15 団体		・パンフラー・竹細工・短歌・歌謡・給食ボランティア・編み物 ・そばうち・3B体操・気功・押し花・読み聞かせ・老人会・音頭・手芸	

吉尾公民館

利用件数: 352件
利用者数: 3595人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
歌って楽しむ童 謡教室	5回	51名	リクエスト曲により、ピアノに合わせて楽しく歌う。
家庭教育学級	2回	162名	・おなか元気教室。 ・親子でリース作り。
計2教室	計7回	計213名	
定期利用団体数 (31.4.1現在)		定期利用団体内容	
16 団体		・ちぎり絵・短歌・日本画・大正琴・ヨガ・合唱・尺八・刺繍・サロン ・囲碁・3B体操・給食ボランティア・茶道・パソコン・フラダンス	

主基公民館

利用件数: 258件

利用者数: 2433人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
そば打ち教室	5回	61名	そば打ち体験、茹で方など学び、試食も行った。
ナイトヨガ教室	6回	118名	夜間の開催で、ヨガの基本を学び、健康維持と運動不足解消になった。
親子健康 3B体操教室	4回	56名	ボール・ベル・ベルダーの3つの手具を使い、音楽に合わせて身体を動かしたり、ダンスを行い、親子で楽しく運動を行った。主に1歳2ヶ月～3歳の子どもと母親が参加した。
計3教室	計15回	計235名	
定期利用団体数 (31. 4. 1現在)		定期利用団体内容	
15 団体		・ヨガ・楽器・中国語・手芸・3B体操・パンフラワー・食育 ・給食ボランティア・浮書絵彫・絵てがみ・パソコン水彩画 ・シャドーボックス・エンジョイフラワー・そば打ち・竹細工	

長狭地区共催

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
ふれあい絆・活 教室	2回	62名	・芝山をめぐる～航空科学博物館・はにわ博物館・芝山仁王尊(芝山町) ・小江戸・川越を散策～時の鐘・大沢家住宅・菓子屋横町・サイボクハム(埼玉県川越市他)
計 1教室	計2回	計62名	

江見公民館

利用件数: 291件

利用者数: 2343人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
生き生き教室	0回		台風のため中止
自然と文化教室	0回		コロナウイルス流行のため中止
書道教室	5回	32名	道具の手入れの仕方から基本練習。正しい姿勢と反復練習。自由課題。
野草を取り入れた ヘルシー料理教室	5回	47名	・キク科やイネ科の植物を使った野菜料理 ・ナス科とサトイモ科の植物を使った料理 ・大豆を使ったヘルシー料理 ・薬味を意識したヘルシー料理 ・アブラナ科の植物を使ったヘルシー料理
公民館の音楽会	0回		コロナウイルス流行のため中止
計5教室	計10回	計79名	
定期利用団体数 (31. 4. 1現在)		定期利用団体内容	
12 団体		・詩吟・ちぎり絵・運動・フラダンス・給食ボランティア・カラオケ・手話・編物・書道・3B体操・ストレッチ・ダンス	

太海公民館

利用件数: 500件

利用者数: 4452人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
生き生き教室	1回	45名	・館山市と南房総市の自然と文化に直接触れる。(崖観音・富山のお祭り) ・長生郡や千葉市の芸術や産業に直接触れる。(台風のため中止)
女性学級	3回	65名	・バッククッキングをやってみよう ・めざせ健康長寿 ・布切れを使った小物作り
自然と文化教室	1回	45名	千葉市の自然と文化に直接触れる。 (千葉県立美術館・千葉ポートタワー・千葉港遊覧)
ボディーケア教室	5回	54名	講師より体のツボを教わり、各自でツボを押したり、ストレッチを行った。
磯釣り教室	5回	49名	釣りの基礎知識を学び、釣れる感触を楽しむ。
公民館の音楽会	1回	85名	マンドリンの演奏で楽しく歌う。
お飾り教室	2回	23名	お正月のお飾り作り。
計7教室	計18回	計366名	
定期利用団体数 (31. 4. 1現在)		定期利用団体内容	
14団体		・リズム体操・日本舞踊・フラダンス・絵画・マンドリン・給食ボランティア ・社交ダンス・パソコン・フラダンス・裁縫・3B体操・尺八	

曾呂公民館

利用件数: 261件
利用者数: 2712人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
歴史散策教室	4回	167名	・県立中央博物館の歴史的展示品や千葉寺の史跡を見学(県立中央博物館・千葉寺) ・浦安市や船橋市の歴史と文化に直接触れる。(浦安市郷土博物館・イクスピアリ・飛ノ台史跡) ・勝浦市と大多喜町の歴史と文化に直接触れる。(台風のため中止) ・匝瑳市と横芝光町の歴史と文化に直接触れる。(坂田城跡・飯高寺・日本寺) ・佐倉市の歴史と文化に直接触れる。(国立歴史民俗博物館・佐倉順天堂記念館)
生き生き教室	2回	79名	・千葉市の自然や文化、観光に直接触れる。(千葉市動物公園・千葉公園) ・南房総市の歴史と文化、芸術に直接触れる。(高家神社・小松寺)
家庭教育学級	2回	240名	・親子で運動遊び ・親子で押し花を使った作品づくり
健康ヨガ教室	6回	68名	ヨガを行い、楽しみながら健康づくりをした。
脳活アート教室	5回	38名	様々なものを対象に、いろいろな画材を使って作品を製作し、能に良い刺激を与えた。
公民館の音楽会	0回		コロナウイルス流行のため中止
フラワーアレンジメント教室	6回	57名	全方向から見られる花の生け方とクリスマスやお正月にあった花の生け方等
計7教室	計25回	計649名	
定期利用団体数 (31. 4. 1現在)		定期利用団体内容	
11 団体		・詩吟・囲碁・サロン・リズム体操・卓球・フラダンス・子育て学習・太極拳・給食ボランティア・老人会・育成会	

天津小湊公民館

利用件数: 772件
利用者数: 8636人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
大人の社会科見学教室	3回	73名	・千葉刑務所の見学。 ・千葉県動物愛護センターの見学。 ・防衛省市ヶ谷庁舎の見学。
みんなで行こう歴史文化巡り	3回	51名	・長柄横穴群の見学。 ・上総国分尼寺の見学。 ・上野寛永寺、横山大観記念館、旧岩崎邸の見学。
スマホで学ぶインターネット教室	3回	26名	初心者を対象としたスマホでのネット活用法の学習。
楽しく体験できるアロマ教室	3回	19名	アロマの種類、活用法についての基礎知識の学習。
誰もが元気になる教室	4回	28名	健康寿命を延ばすための方法についての学習。
実用書道教室	3回	20名	祝儀袋や芳名帳など、実用的な書道についての学習。
初心者カメラ教室	3回	25名	デジタルカメラの操作方法や撮影の基礎知識についての学習。
童謡・唱歌に親しむ教室	8回	56名	懐かしい童謡や唱歌を大きな声で歌い、健康増進と仲間作り。
健康ストレッチ教室	5回	65名	身体の関節を伸ばし運動しやすい身体づくりで転倒防止に役立てた。
姿勢を直す骨盤体操教室	5回	57名	身体の屋台骨である骨盤周辺の筋肉を鍛え、姿勢の良い身体作り。
はじめての茶道教室	5回	25名	茶道初心者が作法について基礎から学んだ。
茶道教室	1回	30名	公民館まつりで会場で来場者に対し体験教室を行った。
鴨川の歴史を学ぼう	2回	28名	「あなたの知らない鴨川の偉人」をテーマに、郷土史についての学習。
千葉県文書館出前講座	1回	20名	「神道・神社の歴史と房総」をテーマに千葉県文書館講師による講演。
相続・遺言セミナー	1回	15名	もしもの時のために、財産分与や相続についての実際について学んだ。
身体に優しい野菜作り教室	1回	23名	低農薬や有機栽培等の知識を通し、身体に優しい野菜作りについて学んだ。
庭木の手入れ教室	1回	23名	庭にある身近な庭木を例に、剪定の方法について学んだ。
初心者スマホ教室	3回	15名	スマホ初心者が基本操作やアプリの使い方等について学んだ。
家でもできる体幹トレーニング教室	4回	47名	転倒防止や健康増進のため、体幹を鍛えるトレーニング法について学んだ。
家庭教育学級	2回	196名	・親子でビラティスに挑戦。 ・押し花を使って親子で万華鏡づくり。
計 20教室	61回	計842名	
定期利用団体数 (31. 4. 1現在)		定期利用団体内容	
16団体		・英会話・絵画毛糸刺繍・粘土クラフト・ちぎり絵・茶道・水彩画・フラダンス ・陶芸・社交ダンス・舞踏・詩舞・カラオケ・編物・パッチワーク・ビラティス2団体	

令和元年度 社会教育関係事業補助金 実績報告書

令和元年度は、市内における社会教育及び文化の振興を推進するため、社会教育関係補助金の交付に係る「鴨川市社会教育関係事業補助金交付要綱」(平成22年4月1日施行)に基づき実施しました。社会教育関係事業補助金及び青少年育成事業補助金について、市内の社会教育関係4団体から交付申請があり、鴨川市補助金等交付規則に基づき審査した結果、下記のとおり補助金交付額が確定されました。

記

1. 補助事業の目的

地域の社会教育活動が活性化し、地域の状況に即応した適切な社会教育サービスを住民に提供するため、社会教育関係団体の積極的な活動を推進・支援することを目的とする。

市内における社会教育の振興を推進するため、社会教育関係事業に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。

2. 補助事業の成果

①構成団体相互の連携及び諸団体機関との連絡強調を図り、子ども会活動の発展と充実を促した。

②各PTAが相互に連携し、市内の父母と教職員が共通理解の下で子どもたちの成長について協力しあい、諸課題について解決していくことができた。

③各地区の子どもや指導者との交流事業を通して、連帯意識や団体行動での規律について学び、異なる年齢層の中で協力し合う姿勢が見られるようになった。

④人間形成にとって大切な時期の青少年に対し、各種事業による交流により団結力が生まれ、地域での青少年育成活動の積極的な推進ができた。

3. 補助団体概要

(1) 社会教育関係団体

番号	交付確定額 (円)	団 体 名
1	251,000	鴨 川 市 子 ど も 会 育 成 連 盟
2	70,000	鴨 川 市 公 立 学 校 P T A 連 絡 協 議 会
3	100,000	ボ ー イ ス カ ウ ト 鴨 川 第 5 団
4	620,000	鴨 川 市 青 少 年 相 談 員 連 絡 協 議 会
合計	1,041,000	

令和元年度 社会教育関係事業補助金 実績報告書【文化振興室】

社会教育関係事業補助金について、団体からの交付申請があり、鴨川市補助金等交付規則に基づき審査した結果、下記のとおり補助金交付額が確定された。

記

1. 補助事業の目的

地域の社会教育活動が活性化し、地域の状況に即応した適切な社会教育サービスを住民に提供するため、社会教育関係団体の積極的な活動を推進・支援することを目的とする。

市内における文化の振興を推進するため、社会教育関係事業に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。

2. 補助事業の成果

①市内で芸術・文化活動に取り組んでいる文化協会の活動を支援した。

②地域の歴史や文化財を調査する地道な取り組みを継続している郷土史研究会の活動を支援した。令和元年度は、「鴨川の先人・偉人」「鴨川及び房総沿岸域の災害」の二つのテーマを調査研究し、房日新聞の紙面上などでその成果を公開した。

③鴨川市内で継承されている無形民俗文化財の催行・維持活動を支援した。それぞれの団体は市内外で認知度及び関心度があり、保存継承への積極的な取り組みにつながっている。

④国指定天然記念物「清澄の大スギ」保存整備事業を支援した。引き続き、粘着テープによるスギカミキリの食害被害の有無の確認及び防除作業とともに、防虫のための薬剤散布を実施した。

3. 補助団体概要

(1)文化振興団体

番号	交付確定額	団 体 名
1	70,000	鴨 川 市 文 化 協 会
2	35,000	鴨 川 市 郷 土 史 研 究 会
3	184,000	吉保八幡神社のやぶさめ他 全3団体
4	267,000	(宗) 清 澄 寺 (清 澄 の 大 ス ギ)
合計	577,000	

令和元年度 生涯学習課 施設利用状況
【平成31年4月1日～令和2年3月31日】

【青少年研修センター】

年 度	利用者数				使用料(円)
	宿 泊	集会室	研修室	延人数	
令和元年度	1,306	1,462	187	2,955	3,122,300
平成30年度	1,680	1,850	0	3,530	3,634,300
平成29年度	1,530	1,762	0	3,292	3,406,500
前年度比較増減	△ 374	△ 388	187	△ 575	△ 512,000

【わんぱくハウス】

年 度	利用日数	利用者数
令和元年度	80	1,281
平成30年度	90	1,512
平成29年度	75	1,328
前年度比較増減	△ 10	△ 231

【視聴覚センター】

年 度	利用者数	利用回数	機器・教材貸出件数
令和元年度	1,640	142	15
平成30年度	1,802	184	13
平成28年度	1,844	187	83
前年度比較増減	△ 162	△ 42	2

【郷土資料館】

年 度	入館者数	入館料
令和元年度	1,869	191,170
平成30年度	3,615	363,250
平成29年度	7,736	968,620
前年度比較増減	△ 1,746	△ 172,080

【市民ギャラリー】

年 度	入館者数	展示室等	
		利用回数	使用料
令和元年度	2,559	112	156,345
平成30年度	2,893	82	192,255
平成29年度	5,111	222	166,005
前年度比較増減	△ 334	30	△ 35,910

【公民館 11館】

年 度	主催事業		会議室(貸館)		合計	
	回数	参加者数	回数	使用者数	回数	使用者数
令和元年度	328	6,884	5,588	59,157	5,916	66,041
平成30年度	358	9,630	6,262	64,247	6,620	73,877
平成29年度	323	9,158	6,253	66,561	6,576	75,719
前年度比較増減	△ 30	△ 2,746	△ 674	△ 5,090	△ 704	△ 7,836

【図書館】

年 度	入館者数	貸出人数	貸出冊数
令和元年度	54,229	28,830	120,094
平成30年度	59,439	31,527	118,236
平成29年度	47,766	25,892	102,740
前年度比較増減	△ 5,210	△ 2,697	1,858

鴨川市社会教育委員会議資料

鴨川市の生涯学習

鴨川市教育委員会 生涯学習課



(1) 基本方針

家庭や地域での子どもの体験教室やキャリア学習、生活を豊かにする社会教育活動を通じて、市民が趣味やスポーツなどに親しみ、様々な問題解決や自己の希望の実現に向け、いきいきと学ぶことのできる『市民一人ひとりが輝く生涯学習のまちづくり』を推進する。

また、生涯学習を学ぶ住民に、一方的・固定的な学習活動を進めるのではなく、市民同士がお互いに尊重し合い、教え合い、学び合う生涯学習活動の充実を図る。

さらに、市内に関係施設がある大学との連携により、大学の持つ知的財産を市民に還元し、学習機会の拡充を図るとともに、若者の地域離れが進むなか、市民が各地域の自然や歴史、文化などを活かし、趣味や地域学習などを通じて、お互いに交流し、活動する魅力あるコミュニティづくりを推進する。

(2) 主な施策

① 生涯学習の振興

市民一人ひとりが生涯を通して「いつでも、どこでも、だれでも」学ぶことができ、その学びの成果を適切に生かせるようにするため、生活を豊かにする学習活動・読書活動、趣味やスポーツなどに意欲的に取り組める生涯学習環境づくりを進め、自己実現を支援し、地域コミュニティを育てる。

また、図書館等の社会教育施設においては、多様化した市民ニーズに対応した事業展開を図るとともに、その担い手となる人材の育成に努める。

●多彩な学習活動の促進

- ・ 公民館事業の充実
- ・ 市内に関係施設のある大学との連携
- ・ 地域学習・ボランティア活動の支援
- ・ 青少年海外派遣の推進

●社会教育関連施設の充実

- ・公民館の耐震診断及び耐震補強工事
- ・社会教育施設の維持管理
- ・社会教育施設の利用促進

●読書・学習環境の充実

- ・図書館資料の整備充実
- ・図書館施設の整備
- ・子どもの読書活動や習慣づけの推進
- ・生涯型読書活動の推進

② 青少年の健全育成

次世代を担う青少年が、自らの能力や個性を十分に発揮して自立するとともに、地域の担い手として活躍できるように、学校、家庭、地域、関係機関等が連携しながら、子どもたちの自立を支援する仕組みづくりを推進する。

あわせて、青少年がさまざまな体験・交流活動・社会活動等に参加する機会を拡充するとともに、地域活動の活発化や指導者の育成に努める。

●啓発活動の促進

- ・青少年健全育成に関する啓発の推進
- ・青少年健全育成推進大会及び青少年育成指導者研修会の開催

●青少年育成団体活動の活性化及び地域との連携強化

- ・青少年育成団体の活動の活性化
- ・青少年育成団体と地域の連携強化

③ 市民文化の振興

市民一人ひとりがふるさとの文化や歴史、芸術を理解し、郷土愛と誇りを持って、心豊かな生活を送ることができるよう、鴨川市の貴重な文化財の保護・保全に努め、市民の文化芸術活動を支援するとともに、多様な文化・芸術に接する機会や活動成果の発表の場の拡充を図る。

また、潜在的な文化資源の掘り起こしに努め、文化・芸術活動への市民の参加を促進します。

●芸術、文化の振興

- ・文化団体の活動支援
- ・鑑賞機会の充実

●文化施設の充実

- ・文化活動の拠点施設の整備・活用

●歴史・文化の保全と活用

- ・指定文化財保護活動の支援と適正保護の推進
- ・市史の編さん、史・資料調査と保存・活用
- ・地域の歴史・文化資源の周知と有効活用

令和2年度 社会教育関係予算【歳入】

(単位:円)

[款13]使用料及び手数料 [項 1]使用料 [目 7]教育使用料 [節 3]社会教育使用料

事業	予算額	備考
郷土資料館使用料	250,000	
計	250,000	

[款15]県支出金 [項 2]県補助金 [目 9]教育費県補助金 [節 4]社会教育費補助金

事業	予算額	備考
青少年相談員活動費補助金	310,000	
放課後子ども教室推進事業費補助金	1,136,000	
計	1,446,000	

[款15]県支出金 [項 3]委託金 [目 6]教育費委託金 [節 1]教育総務費委託金

事業	予算額	備考
教育委員会権限委譲事務交付金	30,000	
計	30,000	

[款20]諸収入 [項 4]雑入 [目 5]雑入 [節 2]雑入

事業	予算額	備考
鴨川市史等頒布代	60,000	
鴨川市文化財図録等頒布代	10,000	
放課後子ども教室参加児童保険料自己負担金	240,000	
計	310,000	

令和2年度 社会教育関係当初予算【歳出】

(単位:円)

[款10]教育費 [項 5]社会教育費
[目 1]社会教育総務費

事業	予算額	備考 (主な支出内訳)
基金積立金(文化振興)	7,632,013	・文化振興基金積立金(令和元年度末基金総額)
職員人件費(生涯学習課)	76,169,000	
社会教育総務事務費	1,237,000	・施設借上料462,000(成人式) ・印刷製本費88,000(中学生職場体験学習) ・ボランティア保険料68,000(文化施設・生涯学習人材)
社会教育委員会運営事業	132,000	・社会教育委員報酬100,000 ・費用弁償32,000
社会教育指導員設置事業	1,760,000	・会計年度任用職員報酬1,562,000 ・費用弁償67,000 ・期末手当123,000
家庭教育指導員設置事業	1,639,000	・会計年度任用職員報酬1,473,000 ・費用弁償107,000
青少年海外派遣事業	0	今年度実施中止
視聴覚センター運営事業	30,000	・消耗品費30,000
社会教育団体補助事業	1,141,000	・補助金1,141,000(青少年相談員連絡協議会・公立学校PTA連絡協議会・ホーイスカウト・子ども会育成連盟連絡協議会・青少年育成事業)
生涯学習団体育成事業	69,000	[青少年健全育成推進大会] ・賞賜品27,000 ・講師謝礼30,000
人権教育推進事業	60,000	・光熱水費等60,000(東町集会所)
移動教室バス事業	5,049,000	・会計年度任用職員報酬2,771,000 ・期末手当177,000 ・燃料費852,000・修繕料796,000(車検・3ヶ月定期点検) ・自動車損害保険料227,000 ・自動車重量税145,000
文化施設運営協議会運営事業	80,000	[文化施設運営協議会委員会議] ・委員報酬70,000
文化活動事業	954,000	・文化活動事業委託料849,000(鴨川市文化祭・市民音楽祭) ・補助金105,000(鴨川市文化協会・郷土史研究会)
大学等交流事業	443,000	・委託料320,000(早稲田 大学交流事業「おもしろ科学実験教室都内出張型」) ・有料道路通行料42,000 ・消耗品費77,000円
放課後子ども教室運営事業	2,068,000	・講師謝礼金1,428,000 ・消耗品費224,000 ・放課後子ども教室参加保険料240,000
計	90,831,000	

[目 2]公民館費

事業	予算額	備考 (主な支出内訳)
職員人件費(公民館)	15,522,000	
公民館事務費	31,824,000	・会計年度任用職員報酬28,563,000 ・費用弁償708,000 ・期末手当1,366,000 ・電話料372,000
公民館維持管理費	16,571,000	・光熱水費7,000,000・修繕料1,500,000(11公民館分) ・委託料3,871,000(建築物定期検査、浄化槽清掃、電気保安業務保守、空調設備保守) ・土地借上料1,602,000(東条・吉尾公民館) ・工事請負費2,089,000 (中央、田原、太海公民館空調機器入替工事)
公民館教室開催事業	1,436,000	・公民館教室講師謝礼金1,310,000 ・公民館まつり謝礼金10,000
計	65,353,000	

[目 3]図書館費

事業	予算額	備考 (主な支出内訳)
職員人件費(図書館)	17,622,000	・一般職給料10,049,000 ・期末手当2,228,000 ・勤勉手当1,628,000 ・通勤手当270,000 ・時間外勤務手当649,000 ・共済組合一般負担金2,798,000
図書館事務費	8,227,000	・会計年度任用職員報酬7,024,000 ・費用弁償318,000 ・期末手当511,000 ・通信運搬費139,000
図書館維持管理費	6,250,000	・光熱水費2,293,000 ・消耗品費236,000 ・委託料1,150,000 (電気保安業務保守委託・図書館管理システム保守委託・警備業務他) ・修繕料448,000 (身障者用駐車場整備、照明LEDランプ) ・図書館管理システム機器等リース料888,000 ・図書館管理システム使用料1,056,000
図書館協議会運営事業	46,000	・図書館協議会委員報酬40,000 ・費用弁償6,000
図書・AV資料購入事業	7,069,000	・図書・AV資料購入費4,997,000 ・図書専用ホームページ使用料528,000 ・消耗品1,544,000
図書館学習等事業	1,044,000	・講師謝礼220,000 ・報償品795,000(30周年記念バッグ、ブックスタート事業)
計	40,258,000	

[目 4]文化財保護費

事業	予算額	備 考 (主な支出内訳)
文化財保護事業	635,000	・文化財保護審議会委員報酬70,000 ・清澄大スキ保存整備補助金267,000 ・無形民俗文化財保存補助金184,000(長狭流鏑馬保存会・大浦水交団・和泉の三役保存会)
計	635,000	

[目 5]青少年研修施設費

事業	予算額	備 考 (主な支出内訳)
青少年研修センター維持管理費	2,366,000	・委託料1,000,000(青少年研修センター指定管理料) ・土地借上料783,000 ・修繕費583,000(2階ベランダ柵修繕)
わんぱくハウス維持管理費	355,000	・光熱水費166,000 ・委託料123,000(浄化槽保守管理委託料・浄化槽清掃委託料)
計	2,721,000	

[目 6]郷土資料館費

事業	予算額	備 考 (主な支出内訳)
職員人件費(郷土資料館)	20,545,000	
郷土資料館等事務費	3,885,000	・会計年度任用職員報酬3,207,000
郷土資料館維持管理費	4,243,000	・光熱水費1,392,000 ・土地借上料2,439,000 ・委託料368,000(電気保安業務保守委託・警備業務委託・浄化槽清掃委託)
文化財センター維持管理費	367,000	・委託料264,000(空調設備保守委託・エレベーター保守委託)
資料館展示事業	166,000	・印刷製本費110,000(企画展ポスター他)
計	29,206,000	

[目 7]市民ギャラリー費

事業	予算額	備考 (主な支出内訳)
市民ギャラリー維持管理費	735,000	・光熱水費299,000 ・委託料265,000(警備業務委託・浄化槽清掃) ・電話料48,000
計	735,000	

[目 8]市史編さん費

事業	予算額	備考 (主な支出内訳)
市史編さん事務費	18,000	・負担金8,000(千葉県史料保存活用連絡協議会市町村等負担金)
市史編さん委員設置事業	2,072,000	・市史編さん委員会委員報酬1,872,000
市史発刊事業	502,000	・市史編さん委員会委員報酬33,000 ・『主基のあゆみ』原稿執筆及び校閲謝礼423,000
計	2,592,000	

社会教育費 計	232,331,000
---------	-------------

令和2年度

鴨川市教育委員会生涯学習課 事業計画

令和２年度 社会教育係・青少年係 事業計画

期 日	曜日	事業名及び会場	事業内容	備考
4月25日	土	大学交流事業・千葉大学 「野鳥の巣箱をかけよう!」 ○会場：千葉大学千葉演習林清澄作業所	本市にある千葉大学千葉演習林清澄作業所における自然観察イベント。昨年12月に親子で作成した巣箱の観察会。巣箱の作成・設置、観察会を一貫の事業として実施する。	中止
4月23日	木	鴨川市青少年相談員連絡協議会総会 ○会場：鴨川市文化財センター	令和元年度事業報告・決算報告 令和2年度事業計画案、予算案 役員（理事のみ）改選	書面開催
5月1日	金	青少年育成鴨川市民会議「ゴールデンウィークパトロール」 ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施する。	中止
5月10日	日	鴨川市青少年相談員施設整備 ○場所：わんぱくハウス	青少年相談員によるわんぱくハウス内の清掃及びハウス周辺の草刈作業	6/21に延期
5月10日	日	鴨川市子ども会育成連盟総会 ○会場：未定	令和元年度事業・決算報告 令和2年度事業計画案・予算案・表彰他	書面会議
5月18日	月	鴨川市公立学校PTA連絡協議会総会 ○会場：鴨川市役所	令和元年度事業・決算報告 令和2年度事業計画案・予算案・表彰他	中止
6月上旬	日	青少年育成鴨川市民会議代議員総会 ○会場：未定	令和元年度事業報告 令和2年度事業計画案他	書面会議
6月中旬	土	大学交流事業・千葉大学 「磯の生き物観察会」 ○場所：千葉大学海洋バイオシステム研究センター ○対象：市内小学3～6年生	海や自然の素晴らしさを学ぶことを目的に実施。磯の生き物の観察やスケッチ、水族館・標本室の見学。	中止
6月21日	日	少年のつどい・地域のつどい安房地区大会 ○会場：館山運動公園体育館 ○参加：鴨川小・天津小・湊小児童 ○種目：ドッジボール大会	安房地区の青少年が、スポーツレクリエーション及び文化活動を通して相互の親睦・友情を深め、青少年として自覚と誇りを高めることを目的に実施する。	中止
		安房地区青少年相談員課題研修会 ○会場：館山運動公園体育館 ○内容：ポッチャ講習	青少年相談員が、青少年を心身ともに健全に育成するため、その心構えや青少年の健康・体力づくりに必要な知識等を習得し、指導者としての資質や活動意欲の向上を図り、今後の青少年相談員活動の一助とすることを目的に実施。	R3.2.7に延期
6月28日	日	安房郡市子ども会育成者講習会 ○会場：未定 ○対象：安房郡市子ども会育成者及び指導者	子ども会の意義や育成者の役割を理解し、育成者・指導者に必要な知識・技術の習得と子ども会活動の振興を図る。	中止
7月5日	日	青少年のつどい鴨川市大会 ○会場及び種目：鴨川市総合運動施設野球場（ソフトボール） 鴨川市立江見小学校体育館（ミニバス） ○対象：市内小学生	将来を期待される青少年が、自らスポーツを通じて健全な精神、健全な身体を養い、友情を深めるとともに青少年相互の交流親善を図る。	中止
7月4日	土	鴨川市主権スクール合同事業 「亀田医療大学交流事業」 ○会場：亀田医療大学	各種医療体験等を通じた学生等との交流	中止
7月6日	月	社会教育委員会 ○会場：天津小・湊支所会議室 ○対象：社会教育委員	令和元年度事業報告 令和2年度事業計画(案) 令和元年度教育行政評価報告書(案)	
7月11日～9月13日	土・日・祝	青少年相談員夏期パトロール ○場所：海岸及び各イベント会場周辺並びに市内各地区	子ども達に対する防犯活動及び犯罪の発生抑止活動として実施。	中止
7月29日	水	青少年育成鴨川市民会議花火大会パトロール ○場所：前原・横濱海岸周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	

期 日	曜日	事業名及び会場	事業内容	備考
8月4日 ～7日	火～金	中学生職場体験学習 ○場所：市内公共機関・企業・店舗 ○対象：市内中学校2年生	市内中学校2年生が一斉に、市内において、2～3日間の職場体験学習を実施。	中止
8月中旬		青少年育成鴨川市民会議歩行者天国パトロール ○場所：前原・横渚海岸周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	
8月18日	火	大学交流事業・早稲田大学 「おもしろ科学実験教室―出張型―」 ○場所：早稲田大学理工学部 ○対象：市内小学生40名程度	小学生を対象に、科学の楽しさ知ってもらうための交流事業。今回はオリパラの関係で大学と協議し、市から大学へ出張する形となった。今年で23回目。	中止
8月22日 ～23日	土～日	鴨川子ども会ジュニアリーダー講習会 ○会場：鴨川青年の家 ○対象：小学校6年生（各地区単位子ども会リーダー、天津小湊小児童）	市内子ども会のリーダーを集め、1泊2日の団体行動を通して親睦交流を深め、地域のリーダーとしての意識の高揚を図ることを目的として実施。	
9月中旬	土～日	青少年育成鴨川市民会議鴨川合同祭パトロール ○場所：祭典会場等	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	
9月20日	日	鴨川市公立学校PTA連絡協議会バレーボール大会 ○会場：鴨川中学校 ○対象：市内PTA会員バレーボール部員	バレーボール競技の交歓大会を通して市内幼小中PTA会員相互の親睦を図り、PTA活動の推進意欲の高揚を図る。	中止
9月26日	土	鴨川市土曜スクール合同事業 「城西国際大学観光学部交流事業」 ○会場：城西国際大学安房キャンパス	安房キャンパスにおける体験活動を通じた学生(留学生)等との交流	
10月11日	日	安房郡市PTAバレーボール大会 ○会場：県立館山運動公園 ○対象：安房郡市内PTAバレーボール部員	バレーボール競技の交歓大会を通して安房地方小中PTA会員相互の親睦を図り、PTA活動の推進意欲の高揚を図る。	中止
10月中旬	土	家庭教育講演会 ○場所：鴨川市文化体育館 ○対象：子どもの保護者・家族、教育関係者、中学生、高校生、その他希望者 ○テーマ及び講師：未定	家庭教育、地域社会での子育てについて学び合う場として講演会を実施。	
11月～ 12月初旬	土	交流事業・東京大学 「野鳥の巣箱をかけよう！」 ○会場：東京大学千葉演習林清澄作業所 ○定員：15名（市内の小学1～6年生）	本市にある東京大学千葉演習林清澄作業所における自然観察イベント。親子で野鳥の巣箱を作り設置し、来春の巣箱観察までを一貫の事業として実施。	
未 定	土	大学交流事業・城西国際大学公開講座 ○場所：城西国際大学観光学部 第1回 テーマ及び講師：未定	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	
10月26日	月	第55回千葉県社会教育振興大会 ○会場：千葉県総合教育センター ○対象：社会教育関係者	社会教育の推進について情報交換をするとともに、研修を深め、千葉県の社会教育の振興を図る。	
11月14日	土	大学交流事業・東洋大学文学講座 ○会場：東洋大学鴨川セミナーハウス ○定員：70名 ○テーマ：「ウイルス排除に大切な免疫力とは」	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	
11月21日	土	鴨川市土曜スクール合同事業 「県立鴨川青年の家交流事業」 ○会場：県立鴨川青年の家	県立鴨川青年の家における体験活動を通じた異なるスクールの児童との交流	
11月22日	日	千葉県PTA研究大会銚子大会 ○会場：千葉科学大学マリナーキャンパス ○対象：PTA会員	県下PTA会員の総意を結集し、社会の変動に対応できる研究活動の充実促進によって会員の資質向上を図り、当面の課題の解決とその実践に努める。	
11月29日	日	鴨川市青少年健全育成推進大会 （青少年育成指導者研修会） ○会場：鴨川市ふれあいセンター ○テーマ：未定 ○講師：未定	明るい地域や家庭づくりのほか、いじめの撲滅、青少年の非行防止等をテーマとした作文・標語の表彰・発表や青少年育成指導者研修を通じて、青少年問題に対する地域社会での様々な取り組みや方策を探ることで、地域住民の意識を高め、もって青少年健全育成の推進を図ることを目的に実施。	
11月下旬	土	大学交流事業・東京大学 「キャンパスツアー」 ○場所：本郷キャンパス ○募集数：20名程度	市民がキャンパスを訪れ、直接大学の施設などを見学することにより、大学への理解を深める。	

期 日	曜日	事業名及び会場	事業内容	備考
12月 5日	土	鴨川市子ども会球技大会 ○会場：鴨川市文化体育館 ○対象：市内小学1～6年生 ○内容：ドッジボール	市内の子ども達が、自らスポーツを通じて友情を深め、明るく健全な精神と体力づくりを培う。チームを分けて、ブロック毎に総当たり戦を行う。	
12月12日 ～13日	土～日	安房郡市子ども会育成連盟ジュニアリーダー認定講習会 ○会場：鴨川青年の家 ○募集数：20名程度（安房で70名程度） ※市内子ども会会員及び天津小湊小学校の5～6年生	子ども会ジュニア・リーダー（初級）として必要な知識及び技能を修得するための講習会。レクリエーションやウォークラリー等を通して親睦を深めるとともに、救急法について学び、地域のリーダーとしての自覚を高める。	
未 定	土	大学交流事業・城西国際大学公開講座 ○場所：城西国際大学観光学部 第2回 テーマ及び講師：未定	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	
12月下旬		青少年育成鴨川市民会議学校冬季休業パトロール ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	
令和3年 1月10日	日	令和2年度 成人式 ○会場：鴨川シーワールド ○対象者数：約350名 （平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれの方。平成27年度市内中学校を卒業された方など市内出身者）	新たに大人の一員となる新成人に市として祝意を示す。新成人による実行委員会を立ち上げ、企画・運営を行う。 シーワールド会場の式典は18回目。	
未 定	土	交流事業・早稲田大学 音語りツアー ○場所：早稲田キャンパス ○募集数：20名程度	市民が大学の文化に触れ、また直接大学の施設などを見学することにより、大学への理解を深めるため。	
1月下旬		社会教育委員会 ○会場：天津小湊支所3階会議室 ○対象：社会教育委員	令和3年度生涯学習課事業計画等について	
2月 6日	土	第55回安房地区社会教育振興大会 ○会場：鯉南町中央公民館 ○対象：社会教育関係者	功労者表彰・教育講演、各種団体発表等	
2月13日	土	鴨川市土曜スクール合同事業 「タグラグビーフェスティバル」 ○会場：鴨川市文化体育館及びサッカー場	タグラグビーを通じた異なるスクールの児童との交流	
3月 7日	日	鴨川市子ども会ウォークラリー大会 ○会場：鴨川市文化体育館 ○対象：市内子ども会小学1～6年生	ウォークラリーを通じて自然に親しみながら、市内の子どもたちの体力づくりと仲間づくりの一助とする。	
3月下旬		青少年育成鴨川市民会議学校春季休業パトロール ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施する。	
通 年	水～金	家庭教育指導員の相談事業と指導支援 ○会場：天津小湊公民館家庭教育相談室、他市内公民館等 ○対象：市内幼稚園児・小学生・中学生・高校生及び保護者・教師・成人 ○相談員：2名	心の発達上の問題や、不登校・いじめ・ひきこもり・家庭内暴力などの問題行動等の個人面談及び電話相談の実施。 また、各地区の子育て学習会での指導・助言などを行う。	
	原則土曜日	放課後子ども教室推進事業（土曜スクール） ○対象：小学1～6年生 ○指導者：市内(各地域)のボランティア ○教室：田原土曜スクール、西条土曜スクール、天津小湊土曜スクール、江見小わくわくスクール、Weekend School 未来塾(長狭)、東条土曜スクール、鴨小スマイルスクール（以上7スクール）	週末の土曜日を中心に、学校施設や社会教育施設、社会体育施設等を活用し、学習はもとより、子どもたちの異学年交流や地域の方々が講師となった体験活動を行うことで、地域を愛する心の育成と体の健やかな成長を図ることを目的として実施。	

令和2年度 文化振興室事業計画

年	月	日	事業名・展示会名	場 所	備 考
	6	未定	アート鑑賞ツアー	未定	中止
	7～9	中旬～中旬	文化財センター開館20年・東条藩立藩400年 記念資料展	郷土資料館	8月以降に延期
	8	上旬	中学生職場体験	郷土資料館	中止
	9	上旬～中旬	特別展示「鴨川の祭り」	郷土資料館	中止
	10・11	未定	『西条のあゆみ』解説講座	郷土資料館	計2回予定
	11	8～10	第50回鴨川市文化祭	青年の家 郷土資料館	
		23	第47回市民音楽祭	グランドホテル	
		未定	アート鑑賞ツアー	未定	
3	1～3	未定	企画展 富士講・富士山関係	郷土資料館	
未定			絵画・彫刻等美術収蔵品 展示会	郷土資料館	
			小学校クラブ活動	東条・天津小湊小学校	
通年			市内外・小学3・4年総合学習見学	郷土資料館	
その他			ボランティア活用事業(展示補助・出前講座補助)	郷土資料館 文化財センター	
			展示室貸出	郷土資料館	
			公民館講座等出前講座	市内	
			文化財調査点検事業	市内	

令和2年度 鴨川市立図書館 事業計画

期 日	曜日	事 業 名	事業概要
4月～3月	毎月第2木を基本に実施	～定例行事～ 「おひざにだっこのおはなし会」 ※文化施設ボランティアの活用 *会場：図書館 *対象：0～3歳児	手遊びやわらべ唄なども含めた読み聞かせを実施。乳幼児にお勧めの図書も紹介。依頼により「出張おひざにだっこのおはなし会」も実施している。
4月～3月	毎月第4土を基本に実施	～定例行事～「おはなしひろば」 ※文化施設ボランティアの活用 *会場：図書館 *対象：4歳位～小学校低学年 *出張：市内各幼・保・小学校や学童等	エプロンシアターや紙芝居なども取り入れた読み聞かせ。季節に合わせた工作なども実施。土曜スクールや学童からの依頼により「出張おはなしひろば」も実施している。
4～3月	毎月第3土を基本に実施	～定例行事～ 「なかよしひろばおはなし会」 ※文化施設ボランティアの活用 *会場：大山公民館図書館分室 *対象：幼児～小学校低学年	紙芝居や大型絵本の読み聞かせの他、簡単な工作も取り入れたお話し会。図書館から遠い地域に住む方も参加できるよう分室での実施。
2月6日 開催予定	土	「ぬいぐるみのおとまり会」 *会場：図書館 *対象：小学2年生以下	小さな頃から図書館に親しみ、絵本の楽しさを知って貰う事を目的に実施。子どもたちの大切なぬいぐるみを一晩図書館で過ごさせ、夜の様子を写したアルバム、やぬいぐるみが選んだ絵本を持ち帰り楽しんで貰う。
3月21日 開催予定	土	「英語のおはなし会」 *会場：図書館 *講師：ジェナヴィーブ・ワグナー氏 *対象：小学校低学年まで	小学校での英語教育や英語活動が本格的に取り入れられるため、幼い子どもを対象に国際理解を深める機会とした。
11月1日 11月15日 開催予定	日	「子ども一日図書館員」 *会場：図書館 *対象：小学4年生～小学6年生 *募集人数：10名	図書館の仕事を体験し、図書の大切さを学んでもらう事を通して、図書館に親しんでもらう事を目的に実施する。
8月16日 12月13日 開催予定	日	「映画上映会」 *会場：図書館 *対象：図書館利用者	小説等が原作となっている映画作品の上映会を開催することで、映画鑑賞の楽しみや原作本への関心をより多く市民にもっていただく。
練習毎月1回 年2回程度発表	火	「お話を楽しむ会」 ※文化施設ボランティアの活用 *会場：図書館 *対象：一般成人他	一般成人を対象とした朗読会。名作の朗読を中心に、郷土の文学・民話なども朗読。年2～3回実施予定。デイサービスや福祉施設からの依頼により「出張お話を楽しむ会」も実施している。
9月12日 1月30日 開催予定	土	「俳句入門講座」 *会場：図書館 *講師：東國人氏 *対象：成人一般	古典文学や伝統芸能に親しむ機会として、今回は最も短くて奥行きのある文学といわれる俳句を取り上げる。
10月25日 開催予定	日	「鴨川市立図書館文学講座」 *会場：図書館 *講師：河地修 東洋大学名誉教授 *対象：成人一般	古典文学を楽しむ機会として平成30年度より「伊勢物語」を実施。令和2年度は第3回目の開催を予定している。

期 日	曜日	事 業 名	事業概要
12月6日 開催予定	日	「本のリサイクル市」 *会場：図書館 *提供冊数：約2500冊 1人：10点まで	市民の方々より寄贈していただいた図書の内、図書館として受け入れしなかったが、図書としての機能を失っていない再利用可能な資料を利用者へ無償で譲渡。資源の有効活用を図る。
12月15日 ～27日 開催予定	火～日	「本の福袋」 *対象：図書館利用者 *配布数：50袋	テーマに合わせた図書を一袋に3冊入れ利用者へ貸出する。普段は手に取らない本との出会いに読書の幅を広げてもらう事を目的に実施する予定。
1月中旬 開催予定	日	「文化施設ボランティア スキルアップ研修会」 *会場：鴨川青年の家 *講師：未定 *内容：未定	読み聞かせボランティアのスキルアップ研修会を実施し、日頃の活動への疑問や不安などにアドバイスをもらい、活動の幅をひろげていく。
通年	随時	「赤ちゃんに絵本の贈り物」 ～ブックスタート事業～ *対象：平成31年4月1日以降に 生まれた0歳児	ふれあいセンター、民生児童委員により説明資料及び引換券を配布。対象者が図書館へ来館した際、記念バッグと絵本1冊、「おすすめの本リスト」1部をプレゼント。絵本を介して親子の絆を深めてもらう鴨川市子育て支援事業の一環。
	随時	「公民館図書館分室の充実」 *江見分室（蔵書約800冊） *大山分室（蔵書約2500冊） *曾呂分室（蔵書約800冊） *天津小湊分室（蔵書約4500冊）	遠隔地域住民へのサービスとして、利用者のニーズに応えながら更なる充実を図る。新刊図書を購入し、学習にも利用できる図書館分室の運営を目指す。
	随時	「公民館での予約本 受け取りサービス」 *対象：図書館利用者 *場所：市内全公民館	図書館まで来ることが困難な方のために、事前に図書館へ予約した本を希望する市内の公民館へお届けするサービス。市民の利便性を向上させる。
	随時	「市内中学校朝読書用図書配本事業」 *対象：市内3中学校 *配本冊数：約800冊	市内中学生の読書力の向上をめざし、朝読書用図書の提供をすると共に、図書館を積極的に利用する生徒の育成に寄与する。学期に1回図書館から配本し、定期的に校内で交換して利用してもらう。
	随時	「小学校図書配本事業」 *対象 市内小学校図書室 *配本冊数 100冊～200冊ずつ	図書館から推薦する図書を小学校へ配本。平成28年度から2校ずつ実施し、令和元年度鴨川市内全小学校へ配本を実施した。今後も継続して配本していく。
単発事業 7月～8月 開催予定		「来館者150万人達成」 *対象 150万人目の来館者 *記念品をプレゼントし、写真撮影。 市民への周知を図る	当館来館者150万人が5月頃に達成する予定のため、150万人目の来館者に合わせて記念品の贈呈を行い、市民への周知を図る。
単発事業 10月11日 開催予定	日	「開館30周年記念講演会」 *会場：図書館 *講師：いしかわ こうじ氏（絵本作家） *対象：成人一般	令和2年6月に当館が開館30周年を迎えることから、絵本作家いしかわ こうじ氏をお招きして記念講演会を実施。

令和2年度 鴨川市各公民館 事業計画

※令和2年6月15日現在 主催事業一覧

	NO	教室名	開催時期	募 集	内 容
中央公民館	1	ハイキング教室	不定期	未定	無理のないウォーキングやハイキングを通して楽しく健康づくり。
	2	文化を楽しむ教室 中止	不定期	中止	音楽鑑賞や美術館を訪ねる等、様々な文化を楽しむ教養を深める。
	3	いきいき教室	不定期	未定	社会見学や体験活動を通して楽しい生活作りを考える。
	4	あなたの命を守る教室	不定期	7月15日号募集	皆が知って欲しい、災害、事故、犯罪等から身(命)を守るためのノウハウを学びます。
	5	免疫生活のすすめ	第4木曜日	7月15日号募集	若年層から高齢者層に至る、全ての年代の人々が健康的に生活する(健康寿命を延ばし、老化を遅らせる)方法等を学ぶ。
	6	おらが学	第2木曜日	7月15日号募集	これまであまり知らなかった鴨川と周辺地域との関わりについて探っていきます。
	7	楽しい歌声教室	第1金曜日	未定	親しみやすい日本の歌や世界の歌を講師と共に楽しく歌い健康面、精神面の増進を図る。
	8	音楽の旅	1/23・2/13土曜日	未定	地元出身や地元に関連のある音楽家によるコンサート。(新春・バレンタイン)
	9	生活書	第2火曜日	7月15日号募集	書道にもいろいろありますが、冠婚葬祭やちょっとしたときに必要な毛筆を練習する。
	10	親子で和菓子作り教室 中止	6月	中止	日本の伝統的なお菓子の練り切りを作る過程で、親子の絆を深めると共に、練り切りの文化にも触れる。
	11	夏休み！子ども絵画・ポスター教室 中止	8月5日	中止	元中学校美術教師に指導していただき、夏休みの課題ポスターの作成。
	12	親子お絵描き教室 中止	8月6日	中止	親子の触れ合いや、初歩的なお絵描きの方法を学ぶ。
	13	見たり・聞いたり安房の国	不定期	未定	安房館内の公民館で各1回講座を担当し、全4回の予定で「安房の国」を巡ります。
	14	マンガ入門教室 中止	夏季	中止	鴨川市在住の漫画家から、初歩のマンガの描き方を学ぶ。
	15	家庭教育学級	不定期	鴨川こども園保護者と園児対象	鴨川こども園保護者と園児を対象に子育てについての講話と親子のスキンシップを図るため親子でレクリエーション等を行う。
東条公民館	NO	教室名	開催時期	募 集	内 容
	1	ハイキング教室	不定期	未定	風光明媚な景色を楽しみながらハイキングをすることで、楽しく健康づくりをする。
	2	文化・芸術鑑賞教室	不定期	未定	心豊かで充実した生活が送れるよう、様々な文化や芸術に触れる。
	3	いきいき教室	不定期	未定	仲間との交流、社会見学や体験活動を通して、楽しく生きがいづくりをする。
	4	免疫生活で健康長寿	第2木曜日	7月15日号募集	健康管理士の指導のもと、日本人の体質による健康管理と免疫について学ぶ。
	5	健康寿命は延ばせる～共に考えよう健康法～	第2金曜日	7月15日号募集	健康寿命を延ばすための食事、運動、心の持ち方など講義と簡単な体操を通して学ぶ。
	6	ボディケア健康教室 中止	第4金曜日	中止	ストレッチ体操やツボ押しを通して、自分でできる体のケアを学ぶ。
	7	健康ヨガ教室	第2木曜日	7月15日号募集	ヨガの基本的な動きと呼吸法を学び、体のバランスを整え健康づくりに役立てる。
	8	初心者のための気功・太極拳入門教室	第3水曜日	7月15日号募集	本気で健康づくりを考えている方の教室。気功・太極拳を基礎から学ぶ。
	9	スマイル歌声教室	第3火曜日	7月15日号募集	童謡やリクエスト曲をみんなで心を合わせ、楽しく歌うことで生きがいづくりをする。
	10	スローエアロビ教室	第4金曜日	7月15日号募集	ゆったりとした動きのエアロビ体験をすることで健康づくりに役立てる。
	11	初心者のための水彩画教室	第4火曜日	7月15日号募集	初心者対象で、静物画や風景画などスケッチや色の付け方など基礎から学びます。
	12	初心者のための書道教室	第4水曜日	7月15日号募集	初心者対象で、筆の持ち方や筆運びなど基礎から学びます。
	13	白磁の絵付けと季節の花折り紙教室	9/25 11/27	7月15日号募集	指先を使い、マグカップや皿などの白磁に絵付けをしたり、季節の花を折り紙で作成。
	14	家庭教育学級 中止	不定期	中止	アワーズ保護者を対象に幼児期における健康管理についての講話と親子のスキンシップを図るため親子でレクリエーションを行う。

	NO	教室名	開催時期	募 集	内 容
西条公民館	1	リフレッシュ体操教室	第2火曜日	7月15日号募集	ストレッチ体操やリンパの流れを良くするマッサージなどで、コリや疲れをとり元気になる。
	2	生き生き教室	不定期	未定	館外での社会見学（史跡・博物館・公園・工場等）を行い、知識や教養を深める。
	3	里山の観察教室	不定期	未定	里山の植物を中心に観察しながら4～6km程度歩く。
	4	健康ヨガ教室	第1木曜日	7月15日号募集	呼吸法を大切にしながらヨガの動きで血行を促進し心身をリラックスさせる。楽しみながら健康づくりをする。
	5	家庭教育学級	不定期	西条認定こども園園児と保護者対象	西条認定こども園園児の保護者を対象に子育てについての講話と親子のスキンシップを図るため親子でレクリエーションを行う。
	6	スローエアロビク教室	第3金曜日	7月15日号募集	ひねる、体側を伸ばす、胸を開くなどを基本動作とする、誰でもできるスローエアロビクです。体力や健康の増進を図る。
	NO	教室名	開催時期	募 集	内 容
田原公民館	1	自然と文化教室	不定期	未定	より豊かな人生が過ごせるようにするため、身近な自然に親しみ季節を感じたり、郷土等の歴史や文化財等を探訪し知識や教養を深める。
	2	家庭教育学級	不定期	田原認定こども園園児と保護者対象	田原認定こども園園児の保護者を対象に子育てについての講話と親子のスキンシップを図るため親子でレクリエーションを行う。
	3	健康ヨガ教室	第1水曜日	7月15日号募集	呼吸法を大切にしながらヨガの動きで血行を促進し心身をリラックスさせる。
	4	エアロビク教室	第2木曜日	7月15日号募集	有酸素運動とストレッチを中心に行うエアロビク体操。気力と体力の増進を図る。
	5	一万歩ウォーキング教室	不定期	未定	地元の里山を自然に親しみながら一万歩程度（6km程度）を歩き、健康増進と自然や環境について考える。
	6	房州の名山を行く教室	不定期	未定	房州にある名山をのぼり（6km程度）健康増進と自然や環境について考える。
	7	ピラティス教室	第1水曜日	7月15日号募集	体幹を鍛え、体の歪みやくせを改善し、健康な体作りをする。
	NO	教室名	開催時期	募 集	内 容
天津小湊公民館	1	家でもできる体幹トレーニング教室	第1木曜日	7月15日号募集	身体全ての動きを支える体幹を鍛え、健康な身体づくりを目指す。
	2	楽しくゆったりフラ教室	第1・第3水曜日	7月15日号募集	新しく作るフラ教室。ハワイの風を感じて楽しく踊る。
	3	ストレッチ教室	第3土曜日	7月15日号募集	全身の関節、特に下半身の関節をほぐし、転倒しにくい身体作り。
	4	初心者書道教室	第1水曜日	7月15日号募集	楷書から簡単な行書まで、初心者を対象に学ぶ。
	5	誰もが元気になる教室	第3水曜日	7月15日号募集	「元気に百歳まで、共に考えよう健康法」をテーマに、健康寿命の延ばし方について学ぶ。
	6	脳トレのための珠算教室	主に木曜日	7月15日号募集	脳トレや暗算に強くなる珠算、大人が学ぶことで脳の若返りにつなげる。
	7	押し花アート教室 中止	不定期	中止	身近な植物を使って押し花を作り、それを使ったアート作品づくりについて学ぶ。
	8	ハーブと暮らしを楽しむ教室	9/29・10/20・11/24	7月15日号募集	ハーブソルト、ハーブティー、ハーブバスソルトの作り方を学ぶ。
	9	はじめての茶道教室	最終火曜日	7月15日号募集	茶道初心者を対象に、基本の作法を中心に学ぶ。
	10	感染症予防～知っておくべき免疫力アップ教室	9/18・25	7月15日号募集	免疫力を高めて感染症などから身を守る知識について、健康管理士が指導する。
	11	初心者華道教室	第3木曜日	7月15日号募集	生け花について身近な季節の花を使って基礎から学びます。
	12	夫人の社会科見学教室 中止	不定期	中止	都内にある普段行ったことの無い施設を見学し、見聞を広める。
	13	東京の名勝を巡るウォーキング教室 中止	不定期	中止	都内の魅力あふれるエリアを体験できる散策ウォーキングツアーを行う。
	14	家庭教育学級 中止	不定期	中止	天津小湊こども園児4・5歳児保護者を対象に、子育てを支援する内容の講演・体験会を行う。

	NO	教室名	開催時期	募 集	内 容
江見公民館	1	書道教室	第3日曜日	7月15日号募集	書道の基本や美しい文字を書くポイントを学び、文字を書く喜びを体験する。
	2	生き生き教室	不定期	未定	社会見学や芸術鑑賞などを通して新たな発見や見聞を広め、人生をより豊にする。
	3	自然と文化教室	不定期	未定	自然と文化を愛でる活動を通して、潤いのある楽しい生活作りを応援する。
	4	編み物教室	第2金曜日	7月15日号募集	手編みの基本的な技能を身につけ、手作り作品を完成する。
	5	公民館の音楽会	不定期	未定	歌や演奏を鑑賞したり、親しみやすい歌を参加者と共に歌ったりする。
	6	野菜を取り入れたヘルシー料理教室 中止	第3水曜日	中止	身近な野草や野菜を使ってヘルシー料理作りを体験する。
	NO	教室名	開催時期	募 集	内 容
太海公民館	1	ボディークア教室 中止	第3金曜日	中止	自分でできる体のケアを体験する。 (ストレッチ体操やツボケア)
	2	生き生き教室	不定期	未定	社会見学や芸術鑑賞などを通して新たな発見や見聞を広め、人生をより豊にする。
	3	自然と文化教室	不定期	未定	自然と文化を愛でる活動を通して、潤いのある楽しい生活作りを応援する。
	4	磯釣り教室	6月～12月日曜日	7月15日号募集	磯釣りの基礎知識を学び、磯釣りの面白さを体験する。(初心者向け)
	5	公民館の音楽会	不定期	未定	歌や演奏を鑑賞したり、親しみやすい歌を参加者と共に歌ったりする。
	6	正月のお飾り作り教室	12月	11月募集	お正月の「お飾りづくり」を体験。
	NO	教室名	開催時期	募 集	内 容
曾呂公民館	1	生き生き教室	不定期	未定	社会見学や芸術鑑賞などを通して新たな発見や見聞を広め、人生をより豊にする。
	2	健康ヨガ教室	第4木曜日	7月15日号募集	呼吸法を大切にしたいヨガの動きで、心身をリラックスさせ、楽しみながら健康づくり。
	3	歴史散策教室	不定期	未定	郷土の偉人や歴史などを学習、館外での社会見学を行い、知識や教養を深める。
	4	アートで気分リフレッシュ教室	第4金曜日	7月15日号募集	個性を引き出し自己表現できる楽しさを体験する。毎回アート作品を一つ作成する。
	5	公民館の音楽会	不定期	未定	歌や演奏を鑑賞したり、親しみやすい歌を参加者と共に歌ったりする。
	6	フラワーアレンジメント教室	第2水曜日	7月15日号募集	季節に合わせた花をアレンジしたり、ハンドメイド小物製作を体験する。
	7	家庭教育学級	不定期	江見認定子ども園児と保護者対象	江見認定子ども園児と保護者を対象に、子育てについての講話と親子のスキンシップを図るため親子でレクリエーションを行う。
	NO	教室名	開催時期	募 集	内 容
主基公民館	1	ヤングウーマンの3B体操教室	第1・3火曜日	7月15日号募集	ボール・ベル・ベルダーを使って、楽しく体を動かす。ママ友づくりも。
	2	そば打ち体験教室	第3土曜日	延期	そば打ちの基本やノウハウを学び、出来立てを味わう。
	3	水引手芸教室	第2金曜日	7月15日号募集	贈答の場面で使われる水引を身近な物と感じて、季節感を感じられるブローチなどを制作する。
	4	体にやさしいヨガ教室	第4木曜日	7月15日号募集	日本人にあったやさしい動きで心身をリラックスさせ、楽しみながら健康づくりを行う。
	NO	教室名	開催時期	募 集	内 容
大山公民館	1	足から健康教室	第2水曜日	7月15日号募集	自分の足を知り、健康的にいつまでも歩き続けることができる足づくりを行う。
	2	ハーブ活用講座	第2土曜日	7月15日号募集	身近にあるハーブや薬草の料理法や活用法を学んでもらう。
	3	押し花ビギナー教室	第4土曜日	7月15日号募集	押し花のアレンジメントを基本から学び、楽しみながら制作。
	4	ハンドメイド・ワークショップ	第4日曜日	7月15日号募集	白磁に絵付けをしたり、ビーズアクセサリーなどを制作する。
	NO	教室名	開催時期	募 集	内 容
吉尾公民館	1	スマホ・デジカメ写真教室	第1木曜日	7月15日号募集	お手持ちの機種を使い、写真の撮り方のコツや画像の編集方法などを学ぶ。
	2	健康寿命は延ばせる～共に考えよう健康法～	第3火曜日	7月15日号募集	健康寿命を延ばすための食事、運動、心の持ち方などの講義と体操を行う。
	3	家庭教育学級	不定期	長狭子ども園児と保護者対象	長狭子ども園児の保護者を対象に、子育てに関する講話や体験を実施する。
長狭共働館	1	ふれあい絆(いき)・活(いき)教室	不定期	未定	仲間と一緒に、施設の見学や文化財などを巡り、見聞を広める。

令和2年度 社会教育関係事業補助金 交付計画

令和2年度社会教育関係事業補助金について、4団体への交付計画があり、鴨川市補助金等交付規則及び鴨川市社会教育関係事業補助金交付要綱に基づいて審査し、予算の範囲内で適正な補助事業を実施する。

記

1. 補助事業の目的

地域の社会教育活動が活性化し、地域の状況に即応した適切な社会教育サービスを住民に提供するため、社会教育関係団体の積極的な活動を推進・支援することを目的とし、市内における社会教育の振興を推進するため、社会教育関係事業に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。

2. 補助事業の効果

地域の子ども達が各種大会等を通じて交流や親睦を図り、団結力や協調性、責任感を養い健全育成の充実を推進する。また、指導者及び育成者等が相互に連絡提携、協力することで、資質の向上と各地域との連帯感を深め、地域の活性化と青少年育成活動の積極的な推進を図る。

3. 補助団体概要

番号	予算額 (円)	団 体 名
1	251,000	鴨 川 市 子 ど も 会 育 成 連 盟
2	70,000	鴨 川 市 公 立 学 校 P T A 連 絡 協 議 会
3	100,000	ボ ー イ ス カ ウ ト 鴨 川 第 5 団
4	620,000	鴨 川 市 青 少 年 相 談 員 連 絡 協 議 会
5	100,000	小 湊 相 撲 協 会
合計	1,071,000	

令和2年度 社会教育関係団体事業補助金 交付計画【文化振興室】

令和2年度社会教育関係事業補助金について、団体への交付計画があり、鴨川市補助金等交付規則及び鴨川市社会教育関係事業補助金交付要綱に基づいて審査し、予算の範囲内で適正な補助事業を実施する。

記

1. 補助事業の目的

地域の社会教育活動が活性化し、地域の状況に即応した適切な社会教育サービスを住民に提供するため、社会教育関係団体の積極的な活動を推進・支援することを目的とする。市内における文化の振興を推進するため、社会教育関係事業に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。

2. 補助事業の効果

市内の文化芸術の振興を目的とする団体、及び市内の貴重な文化財の保存継承に携わる団体の活動を支援することによって、本市固有の歴史と文化が発展・向上する効果が期待される。

3. 補助団体概要

番号	予算額	団 体 名
1	70,000	鴨 川 市 文 化 協 会
2	35,000	鴨 川 市 郷 土 史 研 究 会
3	184,000	吉保八幡のやぶさめ外 全3団体
4	267,000	(宗) 清 澄 寺 (清 澄 の 大 ス ギ)
合計	556,000	

資料 4

令和 2 年度鴨川市社会教育委員会議 資料

令和元年度 鴨川市教育行政評価報告書

鴨川市教育委員会 生涯学習課

Ⅱ. 生涯学習

【基本目標】市民一人ひとりの学びを支える生涯学習の振興

誰もがいつでも、どこでも学びたいときに学ぶことができ、その学びの成果を適切に生かせる社会が生涯学習の目指す姿です。このため、市民が家庭や地域での子どもの多様な体験学習をはじめ、生活を豊かにする学習活動・読書活動、趣味やスポーツなどに意欲的に取り組める生涯学習環境づくりを進め、自己実現を支援するとともに、地域コミュニティを育てていきます。図書館においては、多様化した市民ニーズに対応した事業展開を図るとともに、その担い手となる人材の育成に努めます。

Ⅱ－１. 多彩な学習活動の促進

◎…成果 ◆…課題

事業概要	(1) 公民館事業の充実 ①市民同士がお互いに尊重し合い、教え合い、学び合う生涯学習活動の充実 (2) 市内に關係施設のある大学との連携 ①大学等との連携による特色ある生涯学習プログラムの充実 (3) 市民が学びやすい環境づくり ①地域学習・ボランティア活動の支援 (4) 青少年海外派遣の推進 ①国際的感覚の豊かな人間育成
平成 28 年度	《 重点取組 》 ・市民のニーズ、時代に合った公民館主催教室の実施 ・市内に有する大学関連施設と連携した、講演会や各種学習教室などの実施 ・生涯学習事業へのボランティアの活用促進 【実施状況】 ・健康志向の高まりを受け、ハイキングや健康体操等のほか、文化・芸術や趣味をとoshした仲間づくりにつながる公民館教室を実施。 ・大学の持つ知的資産や文化的資産を地域に還元することで、大学の特色を活かした講演会や各種学習教室などを実施。 ・文化施設ボランティアについて研修によりスキルアップを図り、また生涯学習人材バンクについてはリクエストに広く応えられるよう新しい分野の登録者を開拓。 【成果と課題】 ◎市内全 11 館において計 310 回の公民館主催事業を開催、延べ 8,249 人が受講し、受講者が満足する多彩な講座が開催できた。 ◎市内に施設を有する 5 大学と 9 つの事業で連携し計 633 人が参加、アンケートにおいて好評を得られた。 ◎文化施設ボランティアを様々なイベント等に活用できた。また、生涯学習人材バンクについては、新しい分野の登録があった。 ◆公民館利用者の声を聴き、幅広い年齢を対象とした更に魅力のある講座作りに取り組む必要がある。 ◆大学との交流事業が固定化しないよう内容を見極めながら、時代に即した事業を実施していく必要がある。 ◆事業が継続できるよう、ボランティアの募集を引き続き行う。
平成 29 年度	《 重点取組 》 ・市民のニーズ、時代に合った公民館主催教室の実施。 ・市内に有する大学関連施設と連携した、講演会や各種学習教室などの実施。 ・生涯学習事業へのボランティアの活用促進。

	【実施状況】 ・市内全 11 館において昨年度を上回る計 313 回の公民館主催事業を開催。夜間や土日に開講する講座を増やし、幅広い年齢層の受講者に対応した。 ・大学の持つ知的資産や文化的資産を地域に還元することで、大学の特色を活かした講演会や各種学習教室などを実施。 ・文化施設ボランティアについて研修によりスキルアップを図り、また生涯学習人材バンクについてはリクエストに広く応えられるよう新しい分野の登録者を開拓。 ・青少年海外派遣事業の周知を図り、生徒からの応募増加に向け、市内 3 中学校を始め、安房郡内及び近隣の高校（10 校）を訪問した。 【成果と課題】 ◎公民館主催事業には延べ 7,379 人が受講。終了後の受講者アンケートでは、約 9 割が満足という回答であった。（数字は 2 月末現在） ◎市内に施設を有する 5 大学と 8 つの事業で連携し計 765 人が参加。効果的な PR により、参加者の増につなぐことができた。 ◎文化施設ボランティアを様々なイベント等に活用できた。また、生涯学習人材バンクについては、新しい分野の登録があった。 ◎海外派遣事業の説明会には、近年では多人数となる 17 名の参加が得られ 9 名からの申込後、作文及び口述選考の結果、最終的に 6 名（中学生 4 名・高校生 2 名）を派遣した。 ◎海外派遣事業で派遣された生徒の保護者からは、子供の自立心が芽生えた、考え方が大人になったなど、多くの喜びの声が届けられた。 ◆市民のニーズ、時代に合った公民館利用者増につながる主催事業の実施。 ◆大学との交流事業が固定化しないよう内容を見極めながら、交流事業を増やしていく必要がある。 ◆事業が継続できるよう、ボランティアの募集を引き続き行う。 ◆派遣生徒に実施する研修会に関して、部活動の試合や進路に伴う試験により欠席をする生徒がいたため、学校に対して更なる理解を求める必要がある。
平成 30 年度	《 重点取組 》 ・事業仕分け後に行った利用者アンケートをもとに、より良い公民館運営を目指す。 ・市内に有する大学関連施設と連携した、講演会や各種学習教室などの実施。 ・生涯学習事業へのボランティアの活用並びに登録者数を増やしていく。 ・鴨川市国際交流協会と連携した海外派遣事業の推進及び事業の幅広い周知への取組 【実施状況】 ・事業仕分け後のアンケート調査を参考に内容を吟味した。その結果、昨年度を上回る計 358 回の公民館主催事業を開催。夜間や土日に開講する講座を増やし、幅広い年齢層の受講者に対応した。 ・大学の持つ知的資産や文化的資産を地域に還元することで、大学の特色を活かした講演会や各種学習教室などを実施するとともに、地域に即したテーマを設定して開催した。 ・文化施設ボランティアについて研修によりスキルアップを図り、また生涯学習人材バンクについてはリクエストに広く応えられるよう新しい分野の登録者を開拓。 ・国際交流協会に協力する形で、マニトワック市から来鴨した高校生の本市滞在中の各種活動の補助を行うとともに、海外派遣事業の周知や応募者数の増加に向け、市内 3 中学校を始め、市内及び近隣の高校（合計 10 校）を担当者が訪問し事業説明を行った。 【成果と課題】 ◎市民のニーズを把握し、初心者スマートフォン教室等新規事業を開催し、公民館主催事業では延べ 9,630 人が受講した。受講者の一部に実施したアンケートでは、約 9 割が満足という回答であった。 ◎市内に施設を有する 5 大学と 8 つの事業で連携し数年では最高の計 918 人が参加。効果的な PR と参加者のニーズにあったテーマにより、参加者増につながった。 ◎ボランティア登録者を新規イベントに活用できた。また、生涯学習人材バンクについて

	は、新しい分野での登録があった。 ◎海外派遣事業に派遣された生徒は、事前研修においては語学力が向上し、派遣後は更なる語学力の向上が見られ、加えて、派遣者生徒6名の結束が強まるとともに、各生徒の社会性が高まるなど、人間的な成長が感じられた。また、派遣生徒の保護者からは、帰国後は、子供が一回りも二回りも成長し自立心が芽生えたなど、喜びの声が多く届いた。 ◆幅広い年代層が公民館を利用できるような主催事業の実施や環境づくり。 ◆大学との交流事業が固定化しないよう各大学と内容を精査する必要がある。 ◆利用の少ない分野でのボランティア活動を支援する。 ◆海外派遣事業の周知は前年度末から開始するが、参加申込及び選考試験（作文及び面接）は新年度に入ってから実施するなど、事業展開が年度跨ぎとなるため、派遣希望者のうち、新高校1年生においては生徒も学校も混乱するとともに、事務担当者も異動等により変更する可能性があることなどから、事務等における遺漏がないよう細心の注意を払う必要がある。
令和元年度	《 重点取組 》 ・市民のニーズ、時代に合った公民館主催教室の実施 ・事業仕分け後に行った利用者アンケートを基に、市内に有する大学関連施設と連携し、より充実した講演会や各種学習教室などの実施 ・生涯学習事業へのボランティアの活用及びに登録者数を増やしていく。 ・海外派遣事業の効果的な実施と年度跨ぎで事務手続きに支障を来さないための計画立案 【実施状況】 ・夜間や土日に開講する講座を増やし、幅広い年齢層の受講者に対応した。 ・大学の持つ知的資産や文化的資産を地域に還元することで、大学の特色を活かした講演会や各種学習教室などを実施した。 ・文化施設ボランティアについて研修によりスキルアップを図り、また生涯学習人材バンクについてはリクエストに広く応えられるよう新しい分野の登録者を開拓した。 ・当該年度から次年度に向けた計画的な事務スケジュールを立て、年度跨ぎで学校が変わる中学3年生に対する周知に遺漏がないよう、市内3中学校を始め、市内2校及び近隣8校の高校を担当者が訪問し、事業説明及び事業スケジュール等の説明を行った。 【成果と課題】 ◎市民のニーズを把握し、老後の人生設計教室等様々な新規事業を開催し、公民館主催事業では延べ6,884人が受講した。受講者の一部に実施したアンケートでは、約9割が満足という回答であった。 ◎市内に施設を有する5大学と7つの事業で連携し計564人が参加。効果的なPRと参加者のニーズにあったテーマにより、参加者増につながった。 ◎ボランティア登録者を新規イベントに活用できた。また、生涯学習人材バンクについては、新しい分野での登録があった。 ◎海外派遣事業参加者の中には、当初、コミュニケーションが苦手と思わしき生徒も数多く見受けられたが、対面式の手法を盛り込んだ事前研修の受講やマニトワック市からの派遣学生との数多くの交流を経て、派遣者6名の結束が強まった。加えて、マニトワック市でのホームステイ型の生活において、英語によるコミュニケーションの楽しさを感じ、英語への学習意欲が高まるとともに、社会性・協調性において個々の目覚ましい成長を感じることができた。 ◆幅広い年代層が公民館を利用できるような新規の主催事業の実施や環境づくり ◆大学との交流事業が固定化しないよう各大学と内容を精査する必要がある。 ◆利用の少ない分野でのボランティア活動を支援する。 ◆両市の派遣者数の不一致などを理由として、受け入れていない家庭の疎外感や必要な情報が共有されないなどの課題が散見されたため、派遣者数を同数に調整する必要がある。加えて、担当職員・親・派遣者間の連絡体制を改めて構築する必要がある。
令和2年度	《 重点取組 》

	・市民のニーズ、時代に合った各公民館での特色ある主催教室の実施 ・市内に有する大学関連施設と連携し、内容について精査・検討をし、新しい分野で充実した講演会や各種学習教室などの実施 ・生涯学習事業へのボランティアの活用並びに登録者数を増やしていく。 ・令和2年度の海外派遣事業は休止 ※東京オリンピック・パラリンピックにより、航空券の手配が困難になることが予測されるうえ、マニトワック市から学生が派遣がされないため。
	【実施状況】
	【成果と課題】
【5年間を総括した成果と課題】	

■ 外部評価 ■

平成28年度	・概ね原案のとおり評価する。 ・公民館の若年層の利用について、延べ人数が増えていることは、喜ばしいことである。 ・生涯学習人材バンクボランティア制度の周知・啓発に努めて欲しい。
平成29年度	・原案のとおり評価する。 ・公民館の若年層の利用について、28年度よりさらに延べ人数が増えていることは喜ばしい。 ・情報についてはホームページ等で、広報活動を努めて欲しい。
平成30年度	・原案のとおり評価する。 ・幅広い年齢層の市民が公民館を利用できるよう、より一層努めて欲しい。
令和元年度	
令和2年度	

Ⅱ－２．社会教育関連施設の充実

◎…成果 ◆…課題

事業概要	(1) 社会教育関連施設の整備 ①施設の計画的な改修と更新
平成28年度	《重点取組》 ・公民館の耐震診断、及び耐震補強工事の継続実施 【実施状況】 ・吉尾公民館の耐震診断の実施 【成果と課題】 ◎耐震診断実施済公民館：5館(H24 中央、H25 天津小湊、H26 東条、H27 主基、H28 吉尾) 耐震補強工事实施公民館：中央(H27) ◆一部耐震基準を満たしていない主基、吉尾の耐震補強工事の検討
平成29年度	《重点取組》 ・公民館の耐震診断、及び耐震補強工事の継続実施 ・老朽化した公民館の施設設備の修繕 【実施状況】 ・太海公民館の耐震診断、主基公民館耐震補強設計の実施

Ⅱ．生涯学習

	・中央公民館屋上防水改修、主基公民館講堂床改修、空調機更新工事等の実施 【成果と課題】 ◎耐震診断実施済公民館：6館 (H24 中央、H25 天津小湊、H26 東条、H27 主基、H28 吉尾、H29 太海) 耐震補強工事実施公民館：中央(H27) ◎緊急性を考え、優先順位をつけ実施した。 ◆一部耐震基準を満たしていない吉尾、太海の耐震補強工事の検討 ◆東条公民館屋上防水改修工事の検討
平成 30 年度	《 重点取組 》 ・公民館の耐震診断、及び耐震補強工事の継続実施 ・老朽化した公民館の施設設備の修繕 ・社会教育関連施設の A E D 設置の推進 【実施状況】 ・田原公民館の耐震診断、吉尾公民館耐震補強設計、主基公民館耐震補強工事の実施 ・東条公民館屋上等防水改修工事実施 ・A E D 設置施設の調査を実施 【成果と課題】 ◎耐震診断実施済公民館：7 館 (H24 中央、H25 天津小湊、H26 東条、H27 主基、H28 吉尾、H29 太海、H30 田原) 耐震補強工事実施公民館：中央(H27) 主基(H30) ◎緊急性を考え、優先順位をつけ実施した。 ◎A E D 設置施設の把握 ◆一部耐震基準を満たしていない吉尾、太海、田原公民館の耐震補強工事の検討 ◆公民館の空調機更新工事等の実施・公民館の消防設備の充実
令和元年度	《 重点取組 》 ・公民館の耐震診断の継続実施 ・老朽化した公民館の施設設備の修繕 ・公民館の消防設備修繕 【実施状況】 ・曾呂公民館の耐震診断の実施 ・江見公民館、東条公民館の空調改修工事実施 ・市内公民館の老朽化した消防設備の修繕を実施 【成果と課題】 ◎耐震診断実施済公民館：8 館 必要である全公民館実施済み (H24 中央、H25 天津小湊、H26 東条、H27 主基、H28 吉尾、H29 太海、H30 田原 R01 曾呂) 耐震補強工事実施公民館：中央(H27) 主基(H30) ◎緊急性を考え、優先順位をつけ実施した。 ◎老朽化した消防設備の修繕を実施 ◆一部耐震基準を満たしていない吉尾、太海、田原公民館の耐震補強工事の検討 ◆公民館の空調機更新工事等の実施 ◆点検を日常化する。
令和 2 年度	《 重点取組 》 ・公民館数等の適正化に向けた検討 ・老朽化した公民館の施設設備の修繕 【実施状況】 【成果と課題】

【 5年間を総括した成果と課題 】

外部評価

平成 28 年度	・原案のとおり評価する。
平成 29 年度	・原案のとおり評価する。 ・今後とも、必要に応じて施設の改修等を実施して欲しい。
平成 30 年度	・原案のとおり評価する。 ・利用者の安全を優先して、より一層、施設の充実に努めて欲しい。
令和元年度	
令和 2 年度	

Ⅱ－３．読書・学習環境の充実

◎…成果 ◆…課題

事業概要	(1) 図書資料の整備・充実 ①親しみやすい図書館環境づくり ②資料の充実 (2) 図書館施設の整備 ①施設・設備の改修 ②公民館図書館分室の機能強化 (3) 子どもの読書活動や習慣づけの推進 ①子どもの読書活動の推進 ②読書習慣づくりの推進 ③学校教育と図書館の連携による読書活動の推進 (4) 生涯型読書活動の推進 ①鴨川市生涯読書推進計画に基づく読書活動の推進
平成 28 年度	《 重点取組 》 ・親しみやすく、見やすい書架への工夫と改善 ・小学校図書室への図書配本事業の実施 ・大活字本や朗読 CD の充実 【実施状況】 ・季節に合わせたテーマによる図書を展示ケースにて紹介する工夫と、著者名の表示を増やし見やすい書架への改善に努めた。 ・小湊小へ 100 冊、東条小へ 200 冊「図書館からおすすめの本」を配本すると共に、図書館職員による読み聞かせやブックトーク、図書室整備のアドバイス等を実施 ・大活字本や朗読 CD を購入し、紹介するコーナーを設置。また、公民館図書館分室で大活字本のリストを掲示し周知に努めた。 【成果と課題】 ◎親しみやすく、見やすい書架の工夫・改善をした結果、図書の貸出が昨年度より約 1000 冊増加した。 ◎配本を実施した小学校で、本を読む児童が増加した。 ◎様々なジャンルの大活字本を多く収集した事により、幅広い世代の方に利用されるようになった。 ◆配架の工夫、展示スペースの確保 ◆小学校への図書配本や読書活動支援ため、図書館職員のスキルアップが必要 ◆大活字本が高額である。また、配架する書架スペースが必要

平成 29 年度	《 重点取組 》 ・ 図書館空調設備更新工事の実施 ・ 小学校への図書配本事業の拡大 ・ 市内各公民館での予約本受取サービスの検討 ・ 読み聞かせ等の子どもの読書活動の推進 【実施状況】 ・ 空調設備更新工事を実施 ・ 長狭小学校へ 150 冊、江見小学校へ 150 冊「図書館からのおすすめ本」を配本するとともに、図書館職員による読み聞かせやブックトーク、図書室整備のアドバイス等を実施 ・ 平成 29 年 7 月 1 日から市内各公民館で予約本受取サービスを実施 ・ 乳幼児や児童を対象とした読み聞かせ行事を実施 【成果と課題】 ◎空調設備を更新し適切な空調管理が出来るようになり、利用者の利便性が向上した。 ◎配本事業を 2 校追加し、4 校で配本図書を利用できるようになり、本を読む児童が増加した。 ◎公民館 5 館（中央、西条、大山、太海、江見）にて 9 名が予約本受取サービスを利用し、延べ 32 回で 42 冊の貸出を行った。【平成 30 年 2 月末現在】 ◎読み聞かせ行事を年間で 18 回開催し、参加した延べ 442 名の子どもに絵本や紙芝居の読み聞かせを行った。【平成 30 年 2 月末現在】 ◆市内の全小学校に配本事業を実施するため、残り 4 校について事業費の確保に努めていく必要がある。 ◆更なる予約本受取サービス利用者の拡大を図るため、事業について周知をすすめていく。 ◆小学校低学年から読み聞かせ会への参加が減少しているため、呼びかけや内容の工夫により参加者の増加を図っていく。
平成 30 年度	《 重点取組 》 ・ 利用者ニーズや利用実態に対応した開館時間を再検討するため、調査を目的とした開館時間延長の試行実施 ・ 小学校への図書配本事業の拡大 ・ 第 2 次生涯読書推進計画の策定準備 ・ 多様なニーズに対応するため、新たな講座の実施 【実施状況】 ・ 6 月と 10 月に開館時間の延長試行を実施。利用者統計の結果と、利用者からの時間延長を求める声を踏まえ、図書館協議会で開館時間の変更を提案したところ、全委員の賛同を得られた。 ・ 「図書館からおすすめの図書」を、鴨川小学校へ 200 冊、田原小学校へ 100 冊配本した。 ・ 第 2 次生涯読書推進計画については延期とした。 ・ 小学校に英語教育や英語活動が取り入れられた事に繋げるため、子ども向けに「えいごのおはなし会」を年 2 回実施。また、日本文化や芸能に親しむ機会を提供するため、成人向けに「俳句入門講座」を年 2 回実施した。 【成果と課題】 ◎市民ニーズに合った開館時間とするため、火～金は午前 9 時 30 分から午後 6 時 30 分、土・日・祝日は午前 9 時 30 分から午後 5 時 30 分までと、図書館管理規則の改正を行った。 ◎今年度で市内 6 校への配本が開始できた。学校図書室担当より「図書館からのおすすめ

	図書」を楽しみにし、本を読む児童が増加したとの報告があった。 ◎「えいごのおはなし会」8月は52名、12月は53名の参加。「俳句入門講座」6月は29名、1月は31名の参加があった。 ◆火曜から金曜は開館時間を1時間延長することから、光熱水費と臨時職員の賃金についてかかる経費の確保に努める必要がある。 ◆市内の全小学校に配本事業を実施するため、残り2校についての事業費確保に努める必要がある。 ◆第2次生涯読書推進計画について、小・中学校の教科書採択との関係から、平成32年度以降に作成していく。 ◆行事がマンネリ化しないように内容の充実を図ると共に、行事の周知に努め参加者の増加を目指していく。
令和元年度	《重点取組》 ・バランスの良い蔵書の充実を図る。 ・小学校への図書配本事業の拡大 ・「意見箱」などの設置により、市民ニーズに対応していく。 ・ホームページの更新 【実施状況】 ・古くなった資料の除籍や改訂版の購入、また、蔵書が少ない分野や利用の多い分野の資料を計画的に購入した。 ・今年度西条小、天津小湊小への配本を実施し、全小・中学校への配本を開始した。 ・図書館利用への意見を基に館内巡回を強化し環境改善を図った。 ・次年度以降、市のホームページを更新する際の図書館ホームページについて協議した。 【成果と課題】 ◎出版案内や利用者からのリクエストを基に図書を購入し、蔵書の充実を図った。 ◎全小中学校への図書配本を開始し、児童・生徒の読書活動の充実を図った。 ◎学習スペースやトイレ等の利用に関する意見を基に、館内巡回の強化や環境改善を図った。 ◆引き続き中長期的な購入計画を進め、蔵書の充実を図っていく。 ◆図書配本事業の充実のための予算を確保していく。 ◆市民からの意見に耳を傾け、更なる運営改善に努める。 ◆市ホームページ更新を実施する際、図書館ホームページをスムーズに更新作業ができるよう、県内の図書館ホームページの状況を確認しながら準備を進める。
令和2年度	《重点取組》 ・郷土資料の整備 ・障害者用駐車場の整備 ・小中学校への図書配本事業の充実 ・30周年記念事業の実施 【実施状況】 【成果と課題】
【5年間を総括した成果と課題】	

■ 外部評価 ■

平成28年度	・原案のとおり評価する。 ・小学校への配本について、配慮していただき有り難い。 ・小中学校の授業テーマに関連する図書をクラス分、他の図書館から手配するサービスを今後もお願いしたい。
--------	--

	・児童の保護者による読書ボランティアが増えているため、読み聞かせに好評な大型絵本について、引き続き貸し出しを行って欲しい。 ・図書館（分室を除く）での図書の貸し出し数が、年間約 1,000 冊も増えていることはすばらしい。
平成 29 年度	・原案のとおり評価する。 ・小学校への配本について、配慮していただき有り難い。 ・小中学校の授業テーマに関連する図書をクラス分、他の図書館から手配するサービスを今後もお願いしたい。
平成 30 年度	・原案のとおり評価する。 ・利用者のニーズに対応した開館時間の変更については、高く評価したい。 ・小中学校への図書の配本事業については、より一層進めてほしい。
令和元年度	令和元年度 評価結果 令和元年度 評価結果 令和元年度 評価結果
令和 2 年度	

Ⅲ. 青少年の健全育成

【基本目標】子どもたちの自立を支援する体制整備

次代を担う青少年が、自らの能力や個性を十分に発揮して自立するとともに、地域の担い手として活躍できるように、学校、家庭、地域、関係機関等が連携しながら、子どもたちの自立を支援する仕組みづくりを推進します。あわせて青少年がさまざまな体験・交流活動、社会活動等に参加する機会を拡充するとともに、地域活動の活発化や指導者の育成に努めます。

Ⅲ-1. 啓発活動の推進

◎…成果 ◆…課題

事業概要	(1) 青少年の健全育成に関する啓発の推進 ①体制の整備 ②学校・家庭・地域への啓発
平成 28 年度	《 重点取組 》 ・保護者、地域住民、青少年指導者等と連携した啓発の推進。 【実施状況】 ・青少年指導者研修会（11 月）を開催し、『インターネットトラブルの現状と対策』に関する講演会を実施 ・青少年健全育成推進大会（11 月）を開催し、小中高生による青少年健全育成に関する標語等を発表 【成果と課題】 ◎青少年指導者研修会では千葉県警情報セキュリティアドバイザーによる講演会を実施し、現代の大きな問題であるインターネットトラブルについての周知を図った。 ◎青少年健全育成推進大会では、小中高生等から青少年健全育成に関する標語及び作文を募集（応募数：標語 813 作品、作文 377 作品）することにより、青少年問題に対する関心を高めることができた。 ◆講師謝礼に伴う予算（平成 28 年度 30,000 円）に限りがあるため、講師選定作業が困難である。 ◆各団体に属していない市民の参加者が少ないため、幅広い啓発活動に繋がらない。
平成 29 年度	《 重点取組 》 ・保護者、地域住民、青少年指導者等と連携した啓発の継続 【実施状況】 ・青少年健全育成推進大会を開催し、小中高生から応募のあった青少年健全育成作文及び標語の表彰を実施 ・青少年指導者研修会を開催し、『子どもの心に寄り添う柔軟な関わり方』を演題に講演会を実施 ・青少年健全育成推進大会で表彰された青少年健全育成作文及び標語を市民ギャラリー及び図書館に掲示 【成果と課題】 ◎青少年健全育成推進大会及び青少年指導者研修会では、小中高生は標語等の作成を通じて、いじめ問題等への意識高揚が図られ、保護者からはアンケートの結果、大変参考になったとの声が多く寄せられた。 ◎青少年健全育成推進大会で表彰された作文及び標語を図書館等に掲示したことにより、多くの市民に大会の意義や主旨が伝わった。 ◆青少年健全育成推進大会から青少年指導者研修会へ移行する際の聴講人数の減少 ◆小中学生及び高校生からの青少年健全育成作文及び標語の応募数の減少
平成 30 年度	《 重点取組 》 ・青少年指導者研修会の参加者数増加に向けた取組（関係団体への一層の周知、開催形式の見直し） ・青少年健全育成作文及び標語の応募数増加に向けた取組（各小中学校への訪問）

	・青少年健全育成推進大会での優秀作品（作文・標語）の幅広い周知に向けた取組（学校掲示や報道発表） 【実施状況】 ・「くらべない子育て じぶん育て」と銘打った研修内容に鑑み、昨年度までの案内の範囲に加え、新たに、保育園、認定こども園及び学童クラブへの周知を実施 ・青少年健全育成作文及び標語の応募数増加に向け、公立小中学校を中心に応募の方法をご一考いただけるよう個別に依頼を実施 ・青少年健全育成推進大会で表彰された青少年健全育成作文及び標語を公共施設のほか、新たに、イオン鴨川店 1 階通路に掲示するとともに、受賞作品を簡易文集化し、応募のあった市内小中学校及び高等学校の図書室等へ配架を依頼 【成果と課題】 ◎新たに周知した団体からの参加者を含め、研修会を通じて多くの方へ子育てのヒントを伝達できた。 ◎新たに実施したイオン鴨川店への受賞作品の掲示によって、これまで以上に多くの市民に対して、青少年健全育成に関する意識高揚を図ることができた。 ◆青少年指導者研修会の開催形式の見直し ◆市内小中学校及び高等学校は、他の団体や組織からも多くの作文等の募集依頼があるため、青少年健全育成作文及び標語の応募数の減少
令和元年度	《重点取組》 ・青少年指導者研修会の参加者数増加に向けた取組（開催形式の見直し等） ・青少年健全育成作文及び標語の応募数増加に向けた取組（募集対象の拡充等） 【実施状況】 ・青少年育成指導者研修会の参加者募集に関して、昨年度までの案内の範囲に加え、新たに市内各土曜スクール（放課後子供教室）への周知を実施するとともに、青少年健全育成推進大会から青少年指導者研修会に移行する際、休憩時間を省略するなど、開催形式の一部を変更 ・青少年健全育成作文及び標語の応募数増加に向けた市内各小中学校への個別依頼を実施し、同大会で表彰された青少年健全育成作文及び標語をイオン鴨川店 1 階通路に掲示 【成果と課題】 ◎新たに周知した団体からの参加者もあり、研修会を通じて青少年の健全育成の意識の高揚が図られたことに加え、休憩時間を省略することにより、途中退席者を減らせた。 ◆限られた予算での講師の選定
令和 2 年度	《重点取組》 ・青少年健全育成推進大会及び青少年指導者研修会の継続 ・学校、家庭、地域、青少年育成団体とが連携した青少年健全育成活動及び啓発の一層の推進 【実施状況】 【成果と課題】
【 5 年間を総括した成果と課題 】	

■ 外部評価 ■

平成 28 年度	・原案のとおり評価する。 ・青少年指導者研修会開催については、今後も広報及び各種団体等に積極的に周知し、
----------	--

Ⅲ. 青少年の健全育成

	参加者を増やして欲しい。
平成 29 年度	・原案のとおり評価する。 ・研修会については、内容も含め主催者と参加者のニーズをお互い共有して欲しい。
平成 30 年度	・原案のとおり評価する。
令和元年度	
令和 2 年度	

Ⅲ－２．青少年育成団体の活動の活性化及び地域との連携強化

◎…成果 ◆…課題

事業概要	(1) 青少年育成団体の活動の活性化 ①青少年育成団体活動の充実 ②多様な体験活動を通じた青少年健全育成 (2) 青少年育成団体と地域の連携強化 ①青少年相談員活動の充実 ②非行防止活動の推進
平成 28 年度	《 重点取組 》 ・放課後子ども教室（土曜スクール）の推進 ・非行防止活動の推進 【実施状況】 ・土曜スクール（6 スクール）の推進及び未実施小学校区の開校に向けた体制づくり ・青少年育成鴨川市民会議と鴨川警察署が連携した非行防止パトロールの実施 【成果と課題】 ◎土曜スクール開催実績（各スクール年間 22 回開催。6 スクール合計 延べ 1,918 名の児童が参加） ◎未実施小学校区のうち東条小学校区において開校に向けて動き始めた。 ◎非行防止パトロールを年間 7 回行い、非行抑止効果を高めることができた。 ◆鴨川小学校区における土曜スクール開校に向けた取組 ◆運営基盤が弱体化傾向にある土曜スクールに対する更なる助成 ◆効果的なパトロール方法の検討
平成 29 年度	《 重点取組 》 ・鴨川小学校区における土曜スクール開校に向けた取組 ・効果的なパトロール方法の検討 【実施状況】 ・未実施小学校区であった東条小学校区での土曜スクールの開校 ・各土曜スクール（7 スクール）への支援（各スクール年間 22 回開催。合計 176 名の児童が活動） ・青少年育成鴨川市民会議と鴨川警察署が連携した非行防止パトロールの実施（年間 7 回） 【成果と課題】 ◎各土曜スクールでの活動の他、土曜スクール合同事業を年 4 回実施したことにより、異学年交流やスクールスタッフとの交流が深まるとともに、他校児童との仲間作りが図られた。 ◎非行防止パトロールでは、警察、学校、関係団体と行政が連携しながら、市民が一体となった非行防止活動の啓発が図られ、パトロールを通じたまちづくりができた。 ◆鴨川小学校区における土曜スクールの開校に向けた取組。【未実施小学校区であった、鴨川小学校区及び東条小学校区のうち、東条小学校区での開校を先行することとなったため、具体的な取組に至らなかった】
平成 30 年度	《 重点取組 》 ・鴨川小学校区における土曜スクール開校（平成 31 年度）に向けた取組 ・第 20 期千葉県青少年相談員の委嘱替えに向けた事務的な支援

	・千葉県青少年健全育成条例に基づく立入調査事務の権限移譲に向けた調査・研究（有害図書・カラオケボックス・ゲームセンターへの立ち入り調査） 【実施状況】 ・（仮称）鴨川小土曜スクールの運営母体を立ち上げるため、関係諸団体等を対象とした説明会を3回実施 ・第20期千葉県青少年相談員の委嘱事務に伴い、県からの依頼事項をスムーズに各地区へ伝達するとともに、所定の様式作成などの事務的な支援及び後任探しに対する助言。 ・千葉県青少年育成条例主管課である千葉県環境生活部県民生活・文化課に、県内の権限移譲の状況及び移譲を受けた市町の実情に関する聞き取りを行い、本市が移譲を受けた場合のメリット・デメリットを協議 【成果と課題】 ◎鴨川小学校区内には（仮称）鴨川小土曜スクールの運営母体となり得る既存の地域集合体が存在しない中、説明会を通じて、スクール開校に向けた小学校区内の合意形成及び運営スタッフ候補者の選任ができた。 ◎県内他市町が第20期青少年相談員の人選や後任探しに苦慮する中、本市においては各地区の実情に即し、地区委嘱人数を再考しながら後任探しも難航せず、新任青少年相談員62名の選出ができた。 ◎千葉県青少年育成条例に関する権限移譲については、平成28年度以降、県も説明会や意向調査を実施していないこと、移譲先自治体では要綱等の策定が必要であること、また、本市の店舗数や年間を通じて実施している非行防止パトロールの効果等を鑑み、本市が権限移譲を受けるメリットは少ないと判断できた。 ◆（仮称）鴨川小土曜スクールの開校に向けた各種協議及び調整 ◆第19期青少年相談員から第20期青少年相談員へのスムーズな活動移行
令和元年度	《重点取組》 ・（仮称）鴨川小土曜スクールの年度内開校及び各土曜スクールの組織強化（地域との結び付きの強化等） ・活動初年度となる第20期青少年相談員の組織強化及び青少年相談員同士の連携強化 ・青少年育成鴨川市民会議及び関係団体を中心とした非行防止パトロールの更なる充実 【実施状況】 ・令和元年9月28日に「鴨小スマイルスクール」（鴨川小学校区土曜スクール）を開校 ・千葉県が主催する「青少年相談員基本研修会」に参加し、青少年相談員としての心得や意義等を学ぶ。 ・鴨川警察署、青少年育成鴨川市民会議、ひまわり隊等と連携した非行防止パトロールを年間5回実施 【成果と課題】 ◎市内全小学校区に「土曜スクール」が開設され、各スクールにおいては、スタッフ、地域、保護者間での連携が図られ、複数のスクールでの活動もあるなど、「土曜スクール」としての組織強化が図られた。 ◎「青少年相談員基本研修会」受講後は、各青少年相談員が自覚を持って活動できるようになり、市青少年相談員連絡協議会理事会でも、各地区の課題等の情報交換をするなど、連携が図られた。 ◎警察、学校、ひまわり隊と行政が連携を図りながら実施した非行防止パトロールでは、官民が一体となり、非行防止の啓発が図られるとともに、パトロールを通じたまちづくりができた。 ◆市内全ての「土曜スクール」におけるスタッフ不足及び後継者不足によるスクール活動弱体化への懸念

Ⅲ. 青少年の健全育成

	◆非行防止パトロールに多くの関係者が参加できるような連絡体制の検討
令和2年度	《 重点取組 》 ・市内各土曜スクールと連携を図りながら問題点を適宜把握するとともに、スタッフ不足に対する人材の情報提供を実施 ・非行防止パトロールの連絡体制の整備と青少年の活動の多様化に伴うパトロールコースの見直し 【実施状況】 【成果と課題】
【 5年間を総括した成果と課題 】	

■ 外部評価 ■

平成28年度	・原案のとおり評価する。
平成29年度	・原案のとおり評価する。
平成30年度	・原案のとおり評価する。 ・保安パトロールについて特に評価する。
令和元年度	・原案のとおり評価する。 ・保安パトロールについて特に評価する。
令和2年度	

IV. 文化振興

【基本目標】鴨川ならではの伝統文化・芸術の活用

市民一人ひとりがふるさとの文化や歴史、芸術を理解し、郷土愛と誇りを持って、心豊かな生活を送ることができるよう、鴨川市の貴重な文化財の保護・保全に努め、市民の文化芸術活動を支援するとともに、多様な文化・芸術に接する機会や活動成果の発表の場の拡充を図ります。文化芸術活動の拠点となる新たな市民ギャラリーの整備、また多目的施設の活用を図るとともに、潜在的な文化資源の掘り起こしに努め、文化・芸術活動への市民の参加を促進します。

IV-1. 文化・芸術の振興

◎…成果 ◆…課題

事業概要	(1) 文化・芸術の振興 ①文化団体の活動促進 ②鑑賞機会の充実
平成 28 年度	《 重点取組 》 ・鴨川市文化協会の活動支援 ・アート鑑賞ツアーの開催 ・市所蔵作品、所蔵資料の展示公開 【実施状況】 ・文化協会の活動支援として補助金 70,000 円を交付し、また各部門からの相談への対応 ・「ルノワール展鑑賞ツアー 事前学習会」（6 月 18 日）、「ルノワール展鑑賞ツアー」（6 月 23 日）、「ゴッホとゴーギャン展鑑賞ツアー」（11 月 29 日）の開催 ・「堅山南風素描展」（9 月）、「江戸の狂歌摺物 北斎と俊満」（11～12 月）、「横山大観 霊峰―特別公開―」（1 月）の開催 【成果と課題】 ◎鴨川市文化協会には 11 部門 250 名の会員が加入し、年間延べ 2,293 名が活動。日頃からの活動の成果を鴨川市文化祭で発表。1,324 名が来場し、多くの市民が様々な分野の文化活動に触れることができた。 ◎本格的な美術展を鑑賞する機会を市民に提供し、2 回のツアーに合計 81 名、事前学習会に 16 名が参加。初めて美術展を鑑賞する市民を含め、幅広い層の方々に芸術鑑賞の機会を提供し、好評を得られた。 ◎本市所蔵品の展示公開を通して、貴重な資料類の鑑賞機会を提供し、鴨川市における文化芸術を広く知らしめることができた。三つの企画展で合計 3,785 名の入館者（市内 1,819 名、市外 1,966 名）を記録。また企画展入館者に実施したアンケート結果として、展示内容が「よい」との回答が平均 85%を記録 ◆高齢化に伴う協会員数の減少 ◆ツアー参加希望者の大幅増に対する対応の検討 ◆新しい分野を含めた開催テーマの設定と展示内容の検討
平成 29 年度	《 重点取組 》 ・文化協会の活動支援 ・アート鑑賞ツアーの開催 ・市所蔵作品、所蔵資料の展示公開 【実施状況】 ・文化協会の活動支援として補助金 70,000 円を交付し、また各部門からの相談への対応。 ・「北斎とジャポニズム展事前学習会」（11 月 7 日）、「北斎とジャポニズム展鑑賞ツアー」（11 月 15 日）の開催 ・市所蔵作品展「吉田芳夫彫刻展」（9 月）、「明治大正期の日本画展」（10～11 月）の開催

	【成果と課題】 ◎鴨川市文化協会 10 部門 217 名の会員を中心に、市民の日頃からの活動の成果を鴨川市文化祭で発表。1,042 点の出品と 1,133 名の来場者を記録し、多くの市民が様々な分野の文化活動に触れることができた。 ◎本格的な美術展を鑑賞する機会を市民に提供するツアーに 42 名、事前学習会に 19 名が参加。幅広い層の方々に芸術鑑賞の機会を提供し、好評を得られた。 ◎本市所蔵品の展示公開を通して、貴重な資料・作品類の鑑賞機会を提供した。二つの企画展で合計 1,185 名の入館者（市内 749 名、市外 436 名）を記録。また二つの企画展入館者に実施したアンケート結果として、展示内容が「よい」との回答が平均 88% を記録。 ◆文化協会会員の高齢化に伴う協会員数の減少 ◆アート鑑賞ツアー参加者層の拡大 ◆収蔵資料・作品類の調査研究と有効活用の推進
平成 30 年度	《 重点取組 》 ・文化協会の活動の活性化への支援と協力 ・文化芸術の鑑賞機会の充実 ・市所蔵資料、作品類の有効活用を目的とした展示公開 【実施状況】 ・文化協会の活動支援として補助金 70,000 円を交付し、また各部門からの相談への対応。 ・「プーシキン美術館展鑑賞ツアー」（6 月 5 日）、「日本美術展覧会鑑賞ツアー」（11 月 19 日）、「千葉市美術館・D I C 川村記念美術館鑑賞ツアー」（3 月 26 日）の開催 ・企画展「山谷鉄一～海をみつめて～」(9 月)の開催 【成果と課題】 ◎鴨川市文化協会 10 部門 210 名の会員を中心に、市民の日頃からの活動の成果を鴨川市文化祭で発表。1,022 点の出品と 1,011 名の来場者を記録し、多くの市民が様々な分野の文化活動に触れることができた。 ◎本格的な美術展を鑑賞する機会を市民に提供するツアーに 3 回計 102 名が参加。初めて参加する市民を含め、幅広い層の方々に芸術鑑賞の機会を提供し、好評を得られた。 ◎本市所蔵品の展示公開を通して、貴重な資料・作品類の鑑賞機会を提供した。企画展では 456 名の入館者（市内 372 名、市外 84 名）を記録。また企画展入館者に実施したアンケート結果として、展示内容が「よい」との回答が 80.4% を記録 ◆文化協会会員の高齢化に伴う協会員数の減少 ◆アート鑑賞ツアー参加者層の拡大 ◆収蔵資料・作品類の調査研究と有効活用の推進
令和元年度	《 重点取組 》 ・文化協会の活動の活性化への支援と協力 ・文化芸術の鑑賞機会の充実 ・市所蔵資料、作品類の有効活用を目的とした展示公開 【実施状況】 ・文化協会の活動支援として補助金 70,000 円を交付し、また各部門からの相談への対応。 ・「松方コレクション展鑑賞ツアー」（6 月 20 日）、「ルノワールとパリに恋した 12 人の画家たち展鑑賞ツアー」（11 月 27 日）の開催 ・美術収蔵展「鴨川コレクション」（9 月）の開催 【成果と課題】 ◎鴨川市文化協会 10 部門 199 名の会員を中心に、市民の日頃からの活動の成果を鴨川市文化祭で発表。964 点の出品と 980 名の来場者を記録し、多くの市民が様々な分野の文化活動に触れることができた。 ◎本格的な美術展を鑑賞する機会を市民に提供するツアーに 2 回計 71 名が参加。初めて参加する市民を含め、幅広い層の方々に芸術鑑賞の機会を提供し、好評を得られた。 ◎本市所蔵品の展示公開を通して、貴重な資料・作品類の鑑賞機会を提供した。企画展で

	は188名の入館者（市内138名、市外50名）を記録。また企画展入館者に実施したアンケート結果として、展示内容が「よい」との回答が67%を記録 ◆文化協会会員の高齢化に伴う協会員数の減少 ◆アート鑑賞ツアー参加者層の拡大 ◆収蔵資料・作品類の調査研究と有効活用の推進
令和2年度	《重点取組》 ・文化協会の活動の活性化への支援と協力 ・文化芸術の鑑賞機会の充実 ・市所蔵資料、作品類の有効活用を目的とした展示公開 【実施状況】 【成果と課題】
【5年間を総括した成果と課題】	

■ 外部評価 ■

平成28年度	・原案のとおり評価する。
平成29年度	・原案のとおり評価する。 ・様々なイベント等で、文化協会の活動について周知するよう努めて欲しい。
平成30年度	・原案のとおり評価する。 ・所蔵作品展の展示について、工夫してより効果的な企画展になるようお願いしたい。
令和元年度	（この年度は、文化協会の活動について、市民ギャラリー及び曾呂公民館の旧曾呂小学校校舎への移転に関する調査研究を進め、基本計画の策定に取り組んだ。）
令和2年度	

IV-2. 文化施設の充実

◎…成果 ◆…課題

事業概要	（1）文化活動の拠点施設の整備・活用 ①市民ギャラリーの整備 ②多目的施設の完成後の活用
平成28年度	《重点取組》 ・市民ギャラリー及び曾呂公民館の旧曾呂小学校校舎への移転 【実施状況】 ・老朽化した市民ギャラリー及び曾呂公民館の機能を旧曾呂小学校校舎へ移転するために、文化施設運営協議会を4回開催し、計画の策定に取り組んだ。 【成果と課題】 ◎専門的な見地から各委員の意見を徴し、アートを中心に据えた地域の交流の拠点となる施設整備に関する基本計画の骨子をまとめた。 ◆平成28年度の検討の結果に基づく、基本計画の策定
平成29年度	《重点取組》 ・市民ギャラリー及び曾呂公民館の旧曾呂小学校校舎への移転 【実施状況】 ・市民ギャラリー及び曾呂公民館の旧曾呂小学校への移転整備計画案の再検討 【成果と課題】 ◆遊休施設の有効活用及び事業仕分けの結果を勘案したうえで、今後の市民ギャラリーの

	遊休施設への移転や、郷土資料館・文化財センターなどの既存施設との統合などを視野に入れた整備計画の検討
平成 30 年度	《 重点取組 》 ・有識者の意見を参考にした計画の検討 【実施状況】 ・文化施設運営協議会と社会教育委員会議で有識者の意見を聴取した。 【成果と課題】 ◆今後の市民ギャラリーの遊休施設への移転等とともに、所蔵している作品の一元的な展示が可能な施設の検討
令和元年度	《 重点取組 》 ・市民ギャラリーの移転先の具体的な検討 【実施状況】 ・文化施設運営協議会と社会教育委員会議で有識者の意見を聴取した。 【成果と課題】 ◎市民会館休館に伴い、施設老朽化がかなり進んでいるとの判断により、年度末を持って市民ギャラリー休館とした。 ◆休館後の市民ギャラリー所蔵作品の利活用及び遊休施設の利活用を含めた移転先の検討
令和 2 年度	《 重点取組 》 ・休館後の市民ギャラリー所蔵作品の利活用及び遊休施設の利活用を含めた移転先の検討 【実施状況】 【成果と課題】
【 5 年間を総括した成果と課題 】	

■ 外部評価 ■

平成 28 年度	・原案のとおり評価する。
平成 29 年度	・原案のとおり評価する。
平成 30 年度	・原案のとおり評価する。
令和元年度	
令和 2 年度	

IV-3. 歴史・文化の保全と活用

◎…成果 ◆…課題

事業概要	(1) 指定文化財保護活動の支援と適正保護の推進 ①文化財等の実態調査 ②文化財保護活動への支援 (2) 市史の編さん、史・資料調査と保存・活用 ①市史編さんの継承 ②史・資料の保存と活用 (3) 地域の歴史・文化資源の周知と有効活用 ①地域の歴史・文化の理解促進
------	--

IV. 文化振興

平成 28 年度	《 重点取組 》 ・文化財等の保護管理に向けた調査 ・市史編さん事業の継続と活用の推進 ・展覧会や各種講座の開催による歴史・文化の理解促進 【実施状況】 ・「誕生寺祖師堂」を市の文化財に指定することを目的として、建築の専門家である市及び県文化財審議委員による現地調査を 2 回実施 ・市史編さん委員会の開催（6、12、2 月）とあゆみシリーズ他発刊物の頒布 ・「新収蔵コレクション～初めてのおひろめ」（7～9 月）、「3 D データで観る伊八と義光」（2～3 月）の開催、年間を通した市内外での講座等による、本市の歴史と文化の周知 【成果と課題】 ◎「誕生寺祖師堂」の文化財的な価値に関する、専門的な見地からの所見を得ることができた。その結果、指定への手続きを進めるための見通しを立てることができた。 ◎鴨川市史やあゆみシリーズなど 85 冊を頒布することで、市内外に鴨川市の歴史や文化を広く知らしめることができた。 ◎特別展、企画展の入館者 1,083 名、講座受講者 1,375 名を対象に、本市の歴史と文化に関する理解を促した。 ◆市の文化財に指定する他の候補に関する調査推進 ◆あゆみシリーズ発刊完了後の市史編さん事業継続の方向性 ◆展覧会及び講座の魅力ある内容の更なる充実
平成 29 年度	《 重点取組 》 ・文化財等の保護管理に向けた調査 ・市史編さん事業の継続と活用の推進 ・展覧会や各種講座の開催による歴史・文化の理解促進 【実施状況】 ・「誕生寺祖師堂」の文化財指定に関する、文化財保護審議会への諮問 ・市史編さん委員会の開催（6、12、3 月）と、『江見のあゆみ』発刊・あゆみシリーズ他、市史発刊物の周知と頒布 ・「輪廻のラグランジェ原画展」（7～9 月）、「彫物大工・廻塚の伊八展」（12～3 月）の開催、年間を通した市内外での講座・解説会等による、本市の歴史と文化の周知 【成果と課題】 ◎「誕生寺祖師堂」の指定に関する文化財保護審議会の答申を受け、市指定有形文化財に指定することができた。 ◎『江見のあゆみ』の発刊、鴨川市史やあゆみシリーズなど 208 冊（2 月 16 日現在）を頒布することで、市内外に鴨川市の歴史や文化を広く知らしめることができた。 ◎二つの企画展の入館者が 3,825 名（2 月末現在）を記録したことにより、郷土資料館の入館料が 831,590 円（2 月末現在）となり、過去 5 年間で最高値を記録した。 ◎市内外での講座受講者及び解説会参加者 2,167 名（2 月末現在）を対象に、本市の歴史と文化に関する理解を促した。 ◆市指定文化財の候補「一戦場公園野馬土手遺構」や「嶺岡山野絵図」の指定に向けた取り組み ◆古文書・史料類の適正保存と有効活用の推進 ◆展覧会及び講座の魅力ある内容の更なる充実
平成 30 年度	《 重点取組 》 ・文化財指定後の周知を目的とした説明板等の整備の促進 ・「嶺岡牧」シンポジウムの開催 ・展覧会や各種講座の開催による歴史・文化の理解促進 【実施状況】 ・指定文化財の説明板を 2 か所設置するとともに、周知を目的とした展覧会を開催した。

IV. 文化振興

	・文化財指定候補に関する、文化財保護審議会への意見聴取 ・嶺岡牧シンポジウムの開催（3月17日） ・市史編さん委員会の開催（6、12、3月）と、あゆみシリーズ他、市史発刊物の周知と頒布 ・『江見のあゆみ』解説講座の開催（2、3月） ・「昭和ノスタルジー～思い出の写真展」(7～9月)、「鴨川のたからもの～指定文化財集合～展」(2～4月)の開催、年間を通した市内外での講座・解説会等による、本市の歴史と文化の周知 【成果と課題】 ◎「鴨川のたからもの～指定文化財集合～展」の開催によって、市内の指定文化財を広く周知することができ、文化財保護の意識を向上と地域の歴史・文化の大切さを訴える一助となった。 ◎嶺岡牧シンポジウムを開催し、市内外から45名が参加し、本市の歴史や文化に与えた影響を学び、関心を高めるとともに、その価値について広く周知することができた。 ◎『江見のあゆみ』の発刊、鴨川市史やあゆみシリーズなど72冊を頒布し、2回の解説講座(51名参加)を開催することで、市内外に鴨川市の歴史や文化を広く知らしめることができた。 ◎二つの企画展の入館者が1,605名、市内外での講座受講者及び解説会参加者1,478名を対象に、本市の歴史と文化に関する理解を促した。 ◆市指定文化財の候補の選定と指定に向けた取り組み ◆あゆみシリーズ発刊完了後の市史編さん事業の方向性 ◆古文書・史料類の適正保存と有効活用の推進
令和元年度	《重点取組》 ・文化財保護活用計画の策定のための事前調査 ・市指定文化財候補の指定に向けた手続き ・あゆみシリーズ発刊完了後の市史編さん事業の方向性の検討 ・展覧会や各種講座の開催による歴史・文化の理解促進 【実施状況】 ・古文書を中心とした未指定文化財の調査並びに研究 ・「房州峯岡山野絵図・房州朝夷郡柱木野絵図（石井孫左衛門控）」の文化財保護審議会への諮問並びに文化財指定 ・今後の方向性について市史編さん委員からの意見聴取 ・市史編さん委員会の開催（6、12、3月）と、『西条のあゆみ』発刊・あゆみシリーズ他、市史発刊物の周知と頒布 ・「江戸明治の寺社めぐり～鴨川と聖地巡礼～」(7～9月)、「皇室ゆかりのモノと場所～鴨川との軌跡～」(2～4月)の開催、年間を通した市内外での講座・解説会等による、本市の歴史と文化の周知 【成果と課題】 ◎「房州峯岡山野絵図・房州朝夷郡柱木野絵図（石井孫左衛門控）」の指定に関する文化財保護審議会の答申を受け、市指定有形文化財に指定することができた。 ◎『西条のあゆみ』の発刊、鴨川市史やあゆみシリーズなど150冊を頒布することで、市内外に鴨川市の歴史や文化を広く知らしめることができた。 ◎二つの企画展の入館者が751名、市内外での講座受講者及び解説会参加者567名を対象に、本市の歴史と文化に関する理解を促した。 ◆市指定文化財の候補の選定と指定に向けた取り組み ◆あゆみシリーズ発刊完了後の市史編さん事業の方向性 ◆展覧会及び講座の魅力ある内容の更なる充実と情報発信
令和2年度	《重点取組》 ・文化財保護活用計画の策定のための事前調査並びに計画案のとりまとめ

IV. 文化振興

	・あゆみシリーズ発刊完了後の市史編さん事業の方針策定 ・展覧会や各種講座の開催による歴史・文化の理解促進
	【実施状況】 【成果と課題】
	【 5年間を総括した成果と課題 】

■ 外部評価 ■

平成 28 年度	・原案のとおり評価する。 ・地域の歴史や文化に関する出前講座が好評であったことから、今後も土曜スクール等で行って欲しい。
平成 29 年度	・原案のとおり評価する。 ・郷土資料館の市外の来館者が増えたのは喜ばしいことだが、市内の来館者が増えるよう周知を行って欲しい。
平成 30 年度	・原案のとおり評価する。
令和元年度	
令和 2 年度	

V-2. 親が育つ環境づくり (生涯学習課)

◎…成果 ◆…課題

事業概要	(1) 家庭教育の支援 ①PTA活動などの促進 (2) 保護者活動の支援 ①保護者研修機会の充実 ②家庭教育相談や家庭教育指導員の活用
平成 28 年度	《 重点取組 》 ・保護者の育ちを応援する研修機会の充実 【実施状況】 ・子育て学習や親子のふれあいを学ぶ場として「家庭教育学級」を市内全幼稚園で実施。 ・家庭教育学級の取組を他の年齢層にも広げ、地域を挙げて家庭教育を推進していくために、民間・地域と連携し「家庭教育講演会」を実施 (共催：オーシャンズ若潮明社) 【成果と課題】 ◎「家庭教育学級」は、市内全幼稚園 8 園で延べ 16 回開催。アンケートには「親子のふれあいや子育ての気づき、また保護者の交流の場になった」との結果。 ◎「家庭教育講演会」は、子育て孫育て世代から教育関係者の 131 名参加 アンケートには「子育ての貴重なヒントが得られた」等の好評価を得た。 ◆家庭教育講演会には、現役子育て世代は忙しく参加割合が少ない状況であるため、子どもイベントに同伴の保護者を狙った開催企画とする。
平成 29 年度	《 重点取組 》 ・保護者の育ちを応援する研修機会の充実 【実施状況】 ・子育て学習や保護者の交流、親子のふれあいなどを学ぶ場として市内全幼稚園で「家庭教育学級」を実施 ・広く市民を対象に家庭教育学級の取組を広げるため、オーシャンズ若潮明社と連携して「家庭教育講演会」を実施。また、あわアースひろばの子どもイベントと併設開催し、同伴の保護者の参加を試みた。 【成果と課題】 ◎「家庭教育学級」は、市内全幼稚園 8 園で延べ 15 回開催。アンケートには「保護者の交流や親子のスキンシップが図られた。」との感想。延べ 460 名の親子の参加を得た。 ◎「家庭教育講演会」は、現役子育て世代の保護者から教育関係者の 88 名が参加 アンケートには「家庭教育は想像と工夫」「子育ての振り返りの場になった」等の好評価を得た。 ◆子どもイベントとの併設開催を試みたが、約 400 名の親子も小学校低学年が中心で、親が子どもから離れられず、講演会参加者の 2 割程度の参加率と振るわなかった。聞き取りでは、講演会の長い時間、目を離すのに抵抗があったようだった。
平成 30 年度	《 重点取組 》 ・「家庭教育講演会」への参加者の拡大 【実施状況】 ・子育て学習や保護者の語り合い・交流、親子のふれあいなどを学ぶ場として市内全幼稚園で「家庭教育学級」を実施 ・広く市民を対象に家庭教育学級の取組を広げるため、オーシャンズ若潮明社と連携して「家庭教育講演会」を実施。また、福祉協議会のイベントと併設開催し、広く市民の参加を試みた。 【成果と課題】 ◎「家庭教育学級」は、市内全幼稚園 8 園で延べ 16 回開催し、延べ 939 名の親子の

議題 2 : 鴨川市成人式について

経緯：平成 30 年 6 月、民法の一部を改正する法律（平成 30 年法律第 59 号）により、令和 4 年 4 月 1 日から民法（明治 29 年法律第 89 号）の定める成年年齢が 18 歳に引き下げられることとなった。

成人式については、その時期や在り方等について法律上の定めはなく、各地方公共団体の判断で実施することとなる。

対象年齢を 20 歳としたい理由：

・成人式の対象年齢を 18 歳として 1 月に成人式を実施した場合、対象者の多くが大学受験や就職の準備等で時間的・精神的・経済的余裕がないため、成人式への出席者が少なくなることが予想される。その結果、若年者が新成人として一堂に集う習慣がなくなり、成人式という日本の文化が失われる。

・成人式の対象年齢を 18 歳とすると、成年年齢引下げ直後の成人式には、18 歳から 20 歳までの新成人が参加することとなり、現在の三倍の人数が予想される。

新型コロナウイルス感染拡大防止策を想定した場合、会場の確保が困難である。

近隣市町の状況

館山市	20 歳で決定
南房総市	20 歳で決定
鋸南町	20 歳で協議中
勝浦市	20 歳で協議中

～今後の流れ～

社会教育委員会議にて委員の意見を収集
定例教育委員会議にて委員の意見を収集
庁内経営企画会議にて方針を決定